

令和2年度第1回小金井市青少年問題協議会

< 次 第 >

日 時 令和3年3月29日（月）午前10時～

会 場 小金井市役所本庁舎第一会議室

1 開 会

2 会長挨拶

3 議 題

(1) 専門委員会からの報告（リーフレット（案）の承認について）

(2) その他

① 関係各所からの報告

② その他

5 閉 会

配付資料

資料7 「コロナ禍だからこそ 子どもの思いをきいていますか？」
（リーフレット 見本）

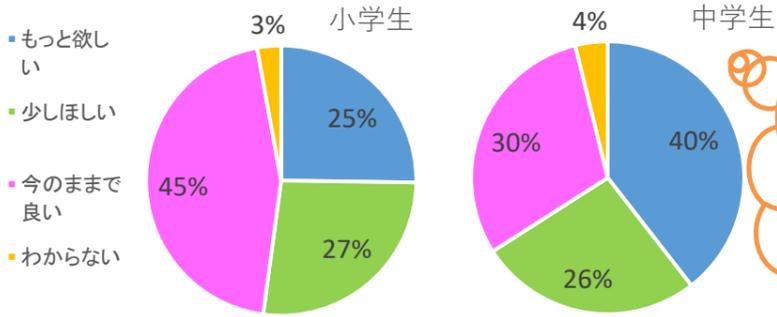
資料8 青少年問題協議会アンケート実施結果報告書

資料9 専門委員会の活動の概要報告

※ 裏面に「悩みに関する子どもの意識」があります。

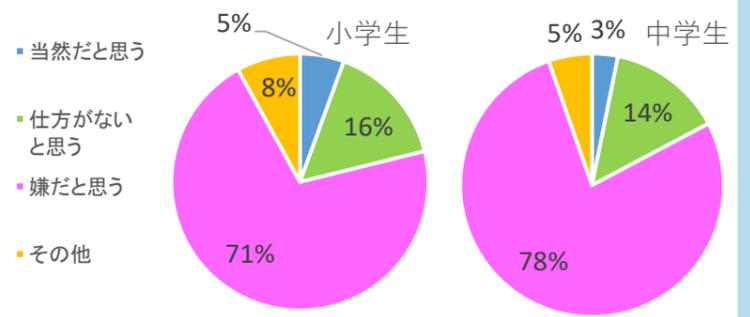
子どもが思っていること

○ のんびりする時間が欲しいですか？

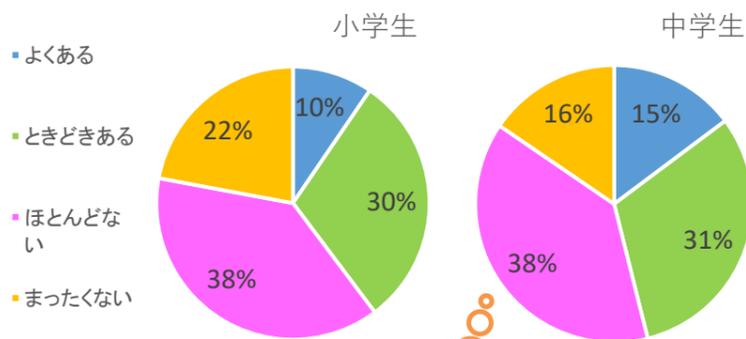


小学生の4人に1人、中学生になると約2人に1人がのんびりする時間が欲しいと感じています

○ 自分のやることや将来を親に決められることをどう思いますか？



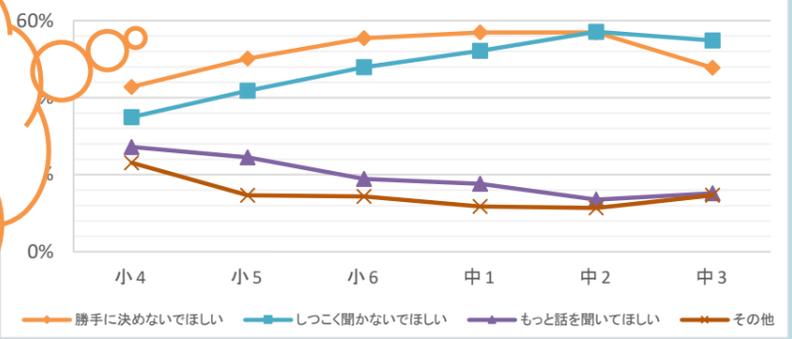
○ 学校に行きたくないと思ったことはありますか？



2人に1人は、勝手に決められることを嫌だと思っています。また、年齢が上がるにつれて、しつこく聞かないでほしいと思っているようです。

行きたくない理由の上位は勉強や友達のことでした。また、その他では、「疲れている・だるい・寝不足」などの体の疲れや「面倒くさい」などの心の疲れを理由にする子どもが上位を占めています。

○ 大人に心掛けてほしいことは何ですか？（複数回答）



＜その他の主な意見＞

- ・ない ・今のままでいい
- ・怒らないでほしい
- ・早く仕事から帰ってきてほしい
- ・もっと関わってほしい
- ・考えを押し付けしないでほしい
- ・相手の気持ちを考えてほしい
- ・謝るときは謝ってほしい
- ・聞き流さないでほしい

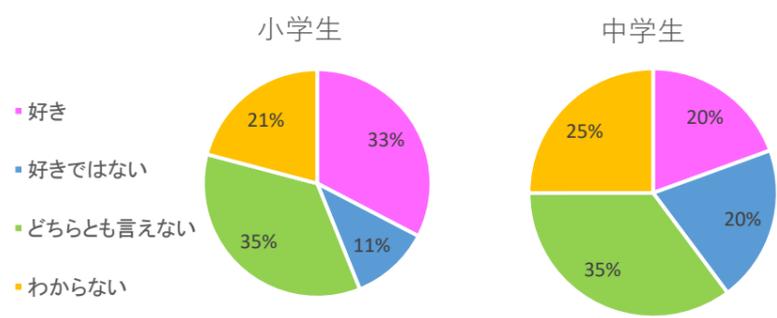
○ 「子どもが思っていること」について、調べたものです。

小学生は現状に満足している子どもの割合が大きく、中学生になると忙しいと感じているようです。子どもの権利に関する条例を制定するために平成18年に調査した内容と比較すると、のんびりする時間が欲しいかという質問では、中学生はあまり差がなかったものの、小学生では「今のままでいい」と答えた子どもが8ポイント減り、今より自由時間を希望する子どもが8ポイント増えています。このことから、小学生は以前に比べ、忙しいと感じているようです。また、自分のやることや将来のことを親に勝手に決められるのは嫌だと感じている子どもは7割以上に上っています。つつい口を出してしまったり、決めつけたりしていませんか？ 子どもも自分でいろいろ考えています。まずは考えていることを否定せず、一人の人間としてじっくり話をきいてみてください。

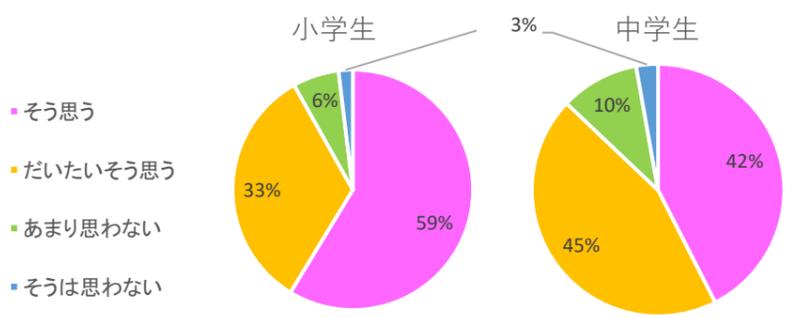


自己肯定感

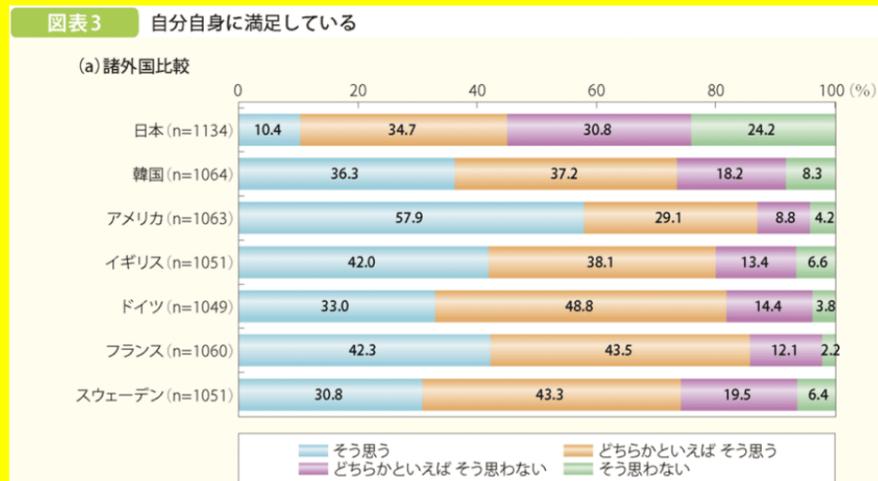
○ 自分のことが好きですか？



○ 自分は周りの大人から大切にされていると感じますか？



○ 諸外国の状況(自分自身に満足しているか)



9割前後の子どもたちが肯定的ですが、学年が上がるにつれ実感が減るようです。大切に思っていることを、言葉で伝えていきますか？

○ 相関関係を調べてみました。

「自分のことが好き」×「大切にされていると思う」
 「大切にされていると思う」×「悩みを相談できている」

周りから大切にされていると実感できる子どもは、自分を肯定的に捉えることができている子どもが多いようです。また、悩みができた時に相談するかどうか、大切にされていると感じているかどうかと相関関係がありました。



出典：内閣府「我が国と諸外国の若者の意識に関する調査(平成30年度)」

小学生の3人に1人、中学生の5人に1人は自分を好きだと思っていますが、小学生の10人に1人、中学生の5人に1人が自分のことが好きではないと思っています。

平成30年度の若者（13-29才）の国際比較調査では、日本の若者は、他国と比べて自身を肯定的に捉えている者の割合が低い傾向にあるようです。

また、日本の若者の特徴として「自分が他者の役に立っているか（自己有用感）」が自己肯定感との相関が強いことが指摘されています。子どもも家族の一員です。子どもに手伝いをお願いして、「ありがとう」「助かったよ」と声を掛けてみてはどうでしょうか？





コロナ禍で大変な思いをしているのは大人だけではありません。

2020年、世界は新型コロナウイルス感染症の脅威にさらされ、誰もが体験したことのない1年を過ごすことになりました。

緊急事態宣言における外出自粛や一斉休校による生活の変化、テレワークなどで勤務が変化した家庭もあり、今までとは違う生活サイクルに戸惑った方も多かったのではないのでしょうか？

外出先で人目が気になったり、生活スタイルが変化したことで自宅も落ち着かなく感じたり、毎年行っていた旅行に行けなかったり、先行きの見えない不安や気疲れ、ストレスを、大人の私たちは少なからず感じています。

では、子ども達はどのようなのでしょうか。休校中は、家にいることが多く友達ともなかなか会うことができない日々、また、学校が再開後も、制限のある学校生活です。そんな一変した生活にも多くの子ども達は、短時間で順応していきました。しかし、元気に登校している子ども達の中から不安やストレスが完全に取り除かれたわけではありません。

普段より甘えてきたり、イライラする様子が増えたり、必要以上に手洗いにこだわったりしている様子はありますか？

もしかしら、目に見えない不安やストレスを抱えているのかもしれませんが。大人も子どもも急速に変化した生活に、戸惑うのは当たり前です。

その当たり前の不安や感情を上手に整理するには、「人に話すこと」が一つの手助けとなります。

そこでまずは、お子さんがコロナをどう思っているのか、今どんな気持ちで過ごしているのか、きいてあげる時間を取ってください。



相談窓口（子どもの権利に関する相談リンク集）

子どもに関して、いろいろな悩みを相談できる各種窓口があります！接し方やきょうだいげんか、成長・進路に関する悩みなど、一人で悩まず、どんなことでもご相談ください！

子どもの権利に関する条例って？

小金井市では、子どもの権利を保障し、子どもの健やかな成長を願って、平成21年に「小金井市子どもの権利に関する条例」を制定し、普及啓発しています。

「市ホームページ→子育て・教育→子どもの権利」から検索！

相談窓口

子どもの権利に関する相談



小金井市

子どもの権利に関する条例



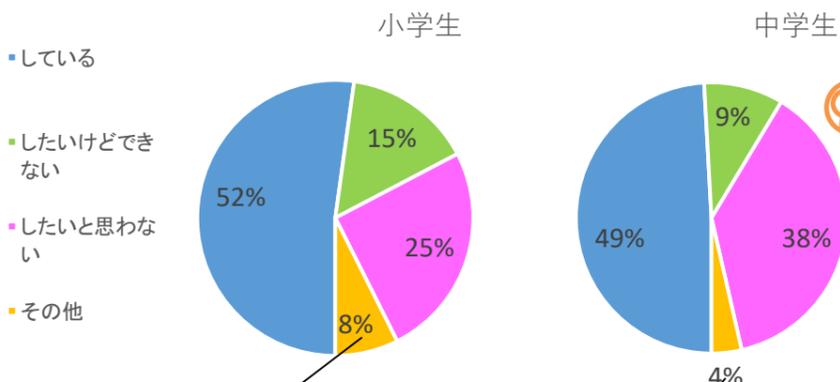
小金井市青少年問題協議会（令和3年6月発行）

小金井市ホームページ <https://www.city.koganei.lg.jp/>
市政→審議会等→審議会等の一覧→福祉・健康・医療に関する審議会→青少年問題協議会から、過去に発行されたリーフレットもご覧になれます。



※ 裏面に＜子どもが思っていること/自己肯定感＞があります

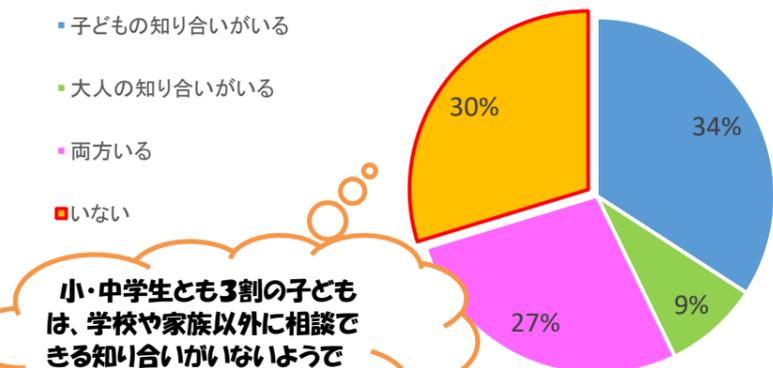
悩みがあるとき、相談できていますか？



「その他」の主な内容

- | 小学生 | 中学生 |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・言いたいけど言えない ・相談内容による ・（相談）したい時にできない ・（相談）しても無駄 ・（悩みなどが）ひどい時・大事なことは相談する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・誰にも言わない、誰にも相談しない ・自分（自己解決） ・あまり誰にも相談しない |

学校や家族以外の友達や、相談できる知り合いがいますか？



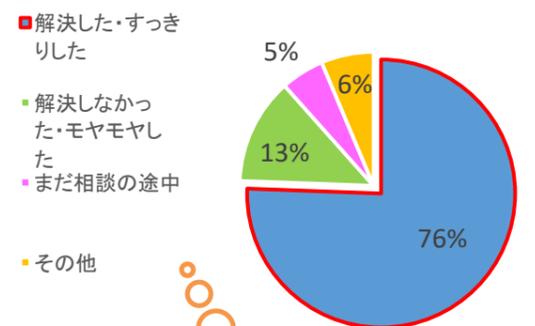
小・中学生とも3割の子どもは、学校や家族以外に相談できる知り合いがいないようです

どの学年でも2人に1人の子は悩みを相談していますが、小・中学生全体では8人に1人は「したいけどできない」と感じているようです。また、中学生になると「したいと思わない」子どもが増えるようです。

悩みに対する子どもの意識

相談した結果、どうなりましたか？

（相談したことがある人のうち未回答を除く）



4人に3人は相談して解決した・すっきりしたと感じています。

子どもの悩みに関する実態について調査しました。

お子さんは、どうでしたでしょうか？お子さんも、もしかしら「したいけどできない」「言いたいけど言えない」と感じているかもしれません。

「きく」にはいろいろなきき方があります。
「聞く」・・・音や声などが自然に耳に入ってくること。
「聴く」・・・理解しようと進んで耳を傾けること。傾聴。
「訊く」・・・尋ねて答えを求めること。問うこと。



あなたはどんな「きき方」をしていますか？また、自分が話をきいてもらう時は、どのきき方をされたいですか？

コロナ禍で家族の時間が増えた家庭も多いと思います。大切なことを伝えるのも大事ですが、朝食や夕食など日常生活の中で、意識してお子さんの話をきき、悩みに気がつく機会を増やしませんか？

コロナ禍
だからこそ

子どもの思いを きいていますか？

困ったり、つらい時、誰に相談しますか？（複数回答）



小学生

中学生



1位

家族(71%)

友達(63%)

2位

友達(46%)

家族(50%)

3位

先生・SC(15%)

その他(14%)

4位

その他(9%)

先生・SC(6%)

※SC=スクールカウンセラー

※ 小金井市の小・中学校の児童・生徒へのアンケートから

【子どもの願い】

子どもは、愛情をもって自分のことを考え、接してほしいと願っています。
子どもは、自分の意思を伝え、受け止められることを願っています。
子どもは、より良い環境で育ち育てられることを願っています。

（「小金井市子どもの権利に関する条例」前文より）

子どもは生まれた時から「安心して生きる権利」「自分らしく生きる権利」「豊かに育つ権利」「意見を表明する権利」「支援を受ける権利」を持っています。

子どもの気持ちを、きちんと「きく」ことが、子どもを理解する第一歩です。

小金井市の子どもたちは今何を考え、どう感じているのか。子どもの権利の視点からその実態を探るべく、アンケート調査を実施しました。

＜アンケート調査方法＞

- 実施時期=令和元年10月
- 対象=全市立小学校(小4~小6)2,738人、全市立中学校(中1~中3)2,031人
- 回答数=小学生2,588人、中学生1,902人

小金井市子どもアンケート 調査報告書(案)

青少年問題協議会
令和3年6月発行(予定)

目次

I.	調査の概要	3
II.	アンケート調査の結果	4
問 1.	あなたは、「小金井市子どもの権利に関する条例」を知っていますか？	4
問 2.	あなたは、のんびりする時間がありますか？	4
問 3.	あなたは、のんびりする時間がほしいですか？	5
問 4.	あなたが、ほっとして安心できる場所はどこですか？	6
問 5.	あなたは、学校に行きたくないと思ったことがありますか？	7
問 6.	「よくある」「ときどきある」と答えた人にお聞きます。理由はなんですか？	8
問 7.	あなたは自分のことが好きですか？	9
問 8.	あなたは、親やまわりの大人から自分が大切にされていると感じますか？	10
問 9.	あなたは、将来の夢やなりたい職業がありますか？	11
問 10.	あなたは悩みがあるとき、誰かに相談していますか？	12
問 11.	あなたが困ったり、つらい時、だれに相談しますか？	13
問 12.	相談したことがある人にお聞きます。相談してどうなりましたか？	14
問 13.	あなたは自分の考えをよく聞いてもらえますか？	15
問 14.	あなたは、自分のやる事や将来を親に決められることをどう思いますか？	16
問 15.	あなたが大人に、心掛けてほしいことは何ですか？	17
問 16.	あなたは、差別やいやがらせ、暴力などイヤな思いをしたことがありますか？	18
問 17.	「ある」「あった」と答えた人にお聞きます。それは誰からですか？	19
問 18.	差別や嫌がらせを受けたら、あなたはどうしますか？	19
問 19.	あなたが困った時や悩みがあるとき、相談しやすいのは、どんな方法ですか？	20
問 20.	あなたが困った時や悩みがあるとき、相談に行きやすいのは、どこですか？	21
問 21.	あなたには、学校や家族以外の友達や、相談できる知り合いがいますか？	22
問 22.	あなたは普段、放課後(平日の授業の後)はどこで過ごしていますか？	22
問 23.	あなたは自由に過ごせる時間に、どんな場所で過ごしたいですか？	24
問 24.	あなたは自由に過ごせる時間に、誰と過ごしたいですか？	25
問 25.	あなたは地域の行事やイベントがあった時、積極的に参加しますか？	26
III.	資料編	エラー! ブックマークが定義されていません。
1	単純集計表	28
2	調査票	31

I. 調査の概要

(1) 調査の目的

小金井市子どもの権利に関する条例(以下、「子どもの権利条例」という。)制定から10年が経過し、その頃とどう変わったのか、現在の子どもの実態を把握する。

(2) 調査の設計

【子どもアンケート 調査実施概要】

実施期間：令和元年10月3日～31日

対象者数：小学4年生 970名、小学5年生 896名、小学6年生 872名
中学1年生 674名、中学2年生 665名、中学3年生 692名

調査方法：無記名マークシート方式、学校を通じての配布・回収。

回収数(回答率)：小学4年生 881名(90.8%)、小学5年生 867名(96.8%)、
小学6年生 840名(96.3%)、中学1年生 650名(96.4%)、
中学2年生 616名(92.6%)、中学3年生 636名(91.9%)

(3) 参考比較

既存調査との有意差を確認し、本市における特徴を分析するため、本報告書において以下の調査内容を引用する。

ア H15年度…「小金井市子どもの権利に関する条例」策定を検討するための基礎資料として、小金井市において子どもの置かれている状況と把握すると同時に、子どもの権利というものを市民も考えるきっかけとなることを目的として実施された「子どもの生活に関するアンケート」で、当時の小学6年生、中学2年生、それぞれの保護者及び、未就学児(5歳児)の保護者を対象に実施。本報告書では、経年比較資料として参考する。なお、設問により、比較のために本調査にはないグラフ化を行う場合がある。

イ のびゆく…「のびゆく子どもプラン 小金井(第2期小金井市子ども・子育て支援事業計画)」を策定するための基礎資料として、未就学児、就学時、中高生年代の保護者及び、中高生年代の青少年を対象に実施。本報告書では、年齢による比較資料として参考する。

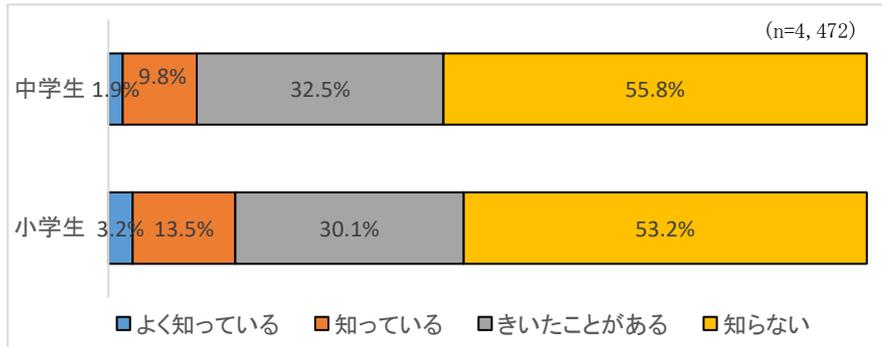
ウ 他市…同様の子どもに関する条例を制定している他県の自治体によって実施された類似調査で、本報告書では地域性比較資料として参考する。本報告書での引用は以下2種を用いる。

- ・神奈川県川崎市「第6回川崎市子どもの権利に関する実態・意識調査」(平成29年度)
- ・長野県松本市「松本市子どもの権利に関するアンケート調査」(平成30年度)

II. アンケート調査の結果

問1. あなたは、「小金井市子どもの権利に関する条例」を知っていますか？

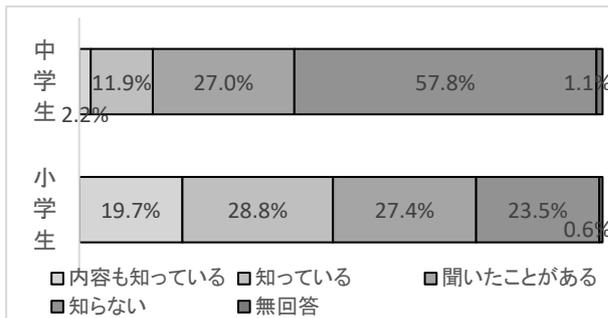
条例の認知度は、中学生で 44.2%、小学生で 46.8%が聞いたことがあると回答しています。



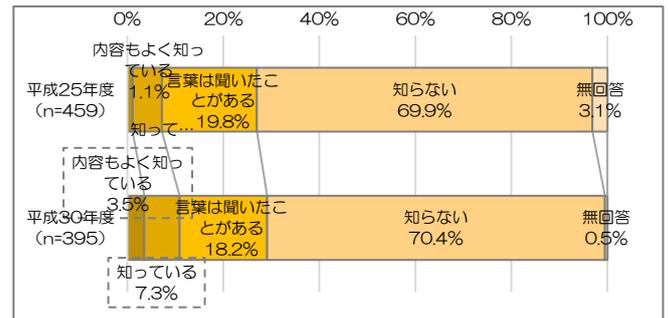
<参考比較>

経年比較について、平成 15 年度は国連「子どもの権利条約」の認知度について確認したため、単純比較はできないものの、小学生は条約と条例の認知度に差がある可能性がある。また、いずれの比較でも年齢が上がるにつれて認知度に低下が下がる傾向がある。

■H15(条約)



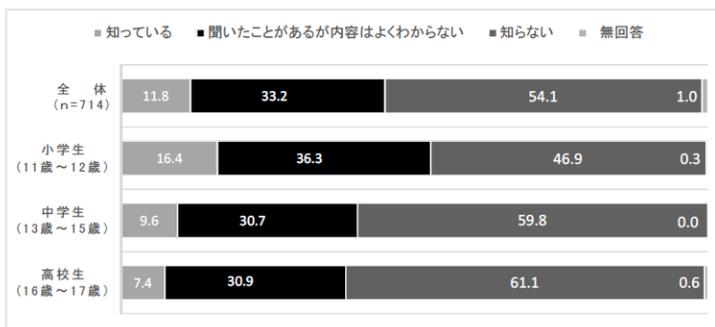
■のびゆく(中高生)



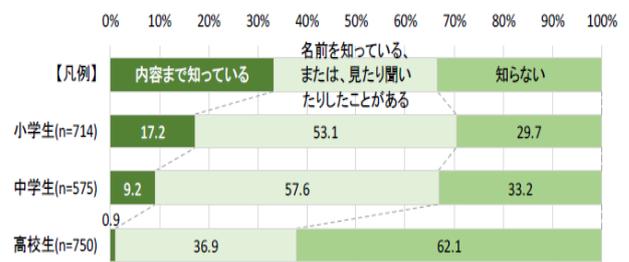
■川崎市

■松本市

図2 Q1-1 川崎市子どもの権利条例を知っていますか。【子ども一年齢別】



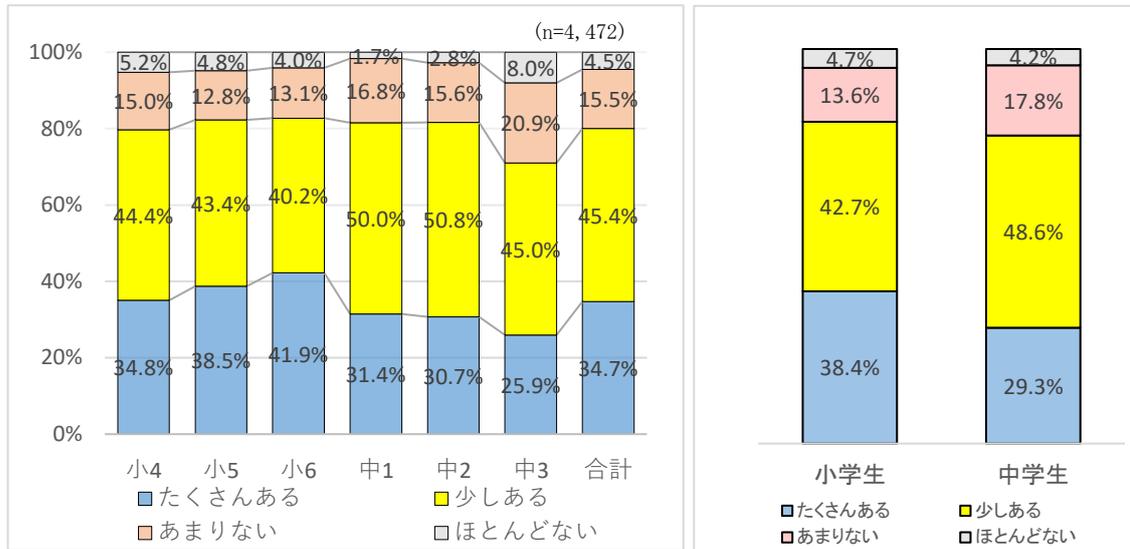
図表 21 松本市子どもの権利に関する条例を知っているか (学年とのクロス集計) △



問2. あなたは、のんびりする時間がありますか？

子どもに「あなたは、のんびりする時間がありますか」と尋ねたところ、全体では「たくさんある」という回答が 34.7%、「少しある」が 45.4%、「あまりない」が 15.5%、「ほとんどない」が 4.5%であった。

また、「たくさんある」「少しある」を合わせると、小学生の 81.1%、中学生の 77.9%が休息を感じる時間があると回答した一方、特に中学 3 年生では他の年代に比べ否定的回答が全体に比べ 8.9 ポイント高くなっている。

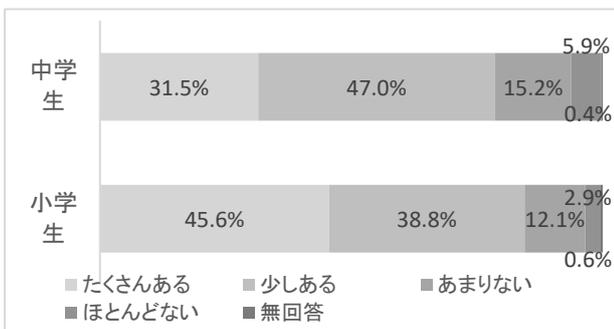


<参考比較>

経年比較では、のんびりする時間が少ないと感じる子どもは中学生で 2.6 ポイント、小学生で 3.3 ポイント増加。また、「たくさんある」と回答した小学生が 7.2 ポイント減少している。

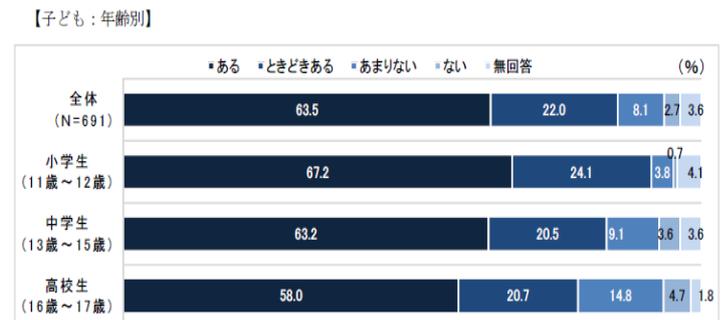
川崎市との地域比較では、川崎市は「あなたには、遊んだり休んだり自分の好きなことをする時間が十分にありますか」との問いに、「ある」「ときどきある」と回答した小学生は 91.3%、中学生は 83.7%であり、単純比較はできないものの、小学生で 10.2 ポイント、中学生で 5.8 ポイントの差がある。

■ H15



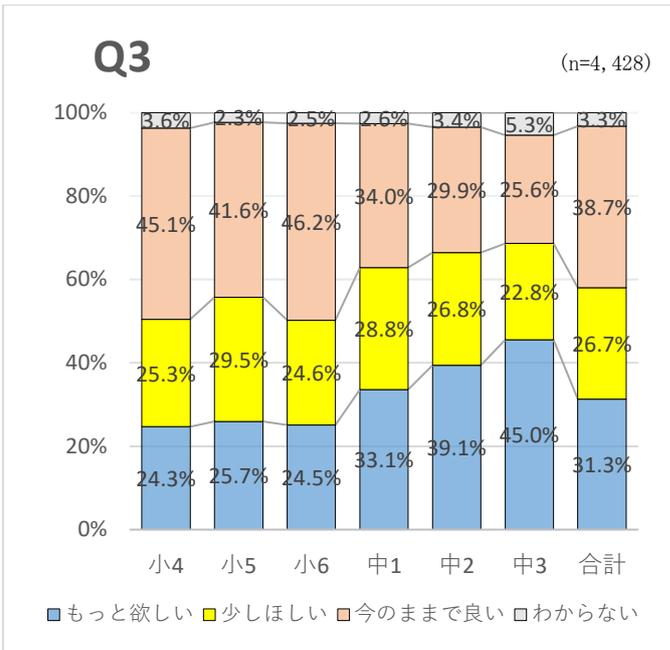
■ 川崎市

図 83 Q27 あなたには、遊んだり休んだり自分の好きなことをする時間が十分にありますか。



問3. あなたは、のんびりする時間がほしいですか？

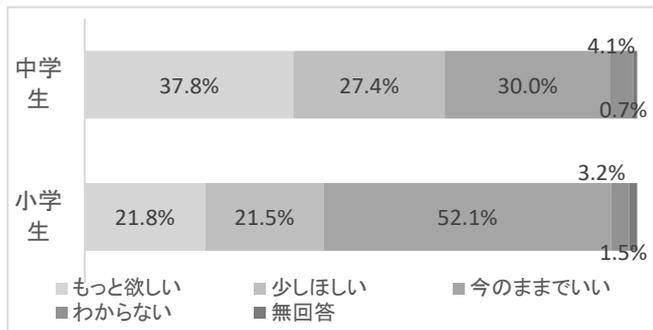
全体では「もっと欲しい」という回答が 31.3%、「少しほしい」が 26.7%、「今のままでいい」が 38.7%、「わからない」が 3.3%であった。小学生と中学生を比較すると、「今のままでいい」と答えた子どもが 14.4 ポイント減少し、「もっと欲しい」が 14.2 ポイント増加した。



<参考比較>

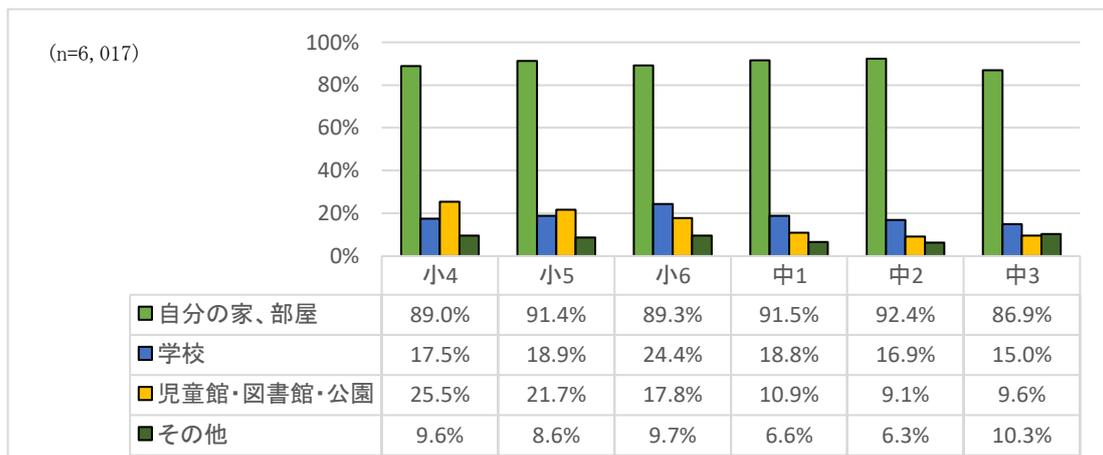
経年比較では、「今のままでいい」と回答した小学生は 7.8 ポイント減少し、「もっと欲しい」「少しほしい」と回答した小学生は 8.0 ポイント増加した。

■H15

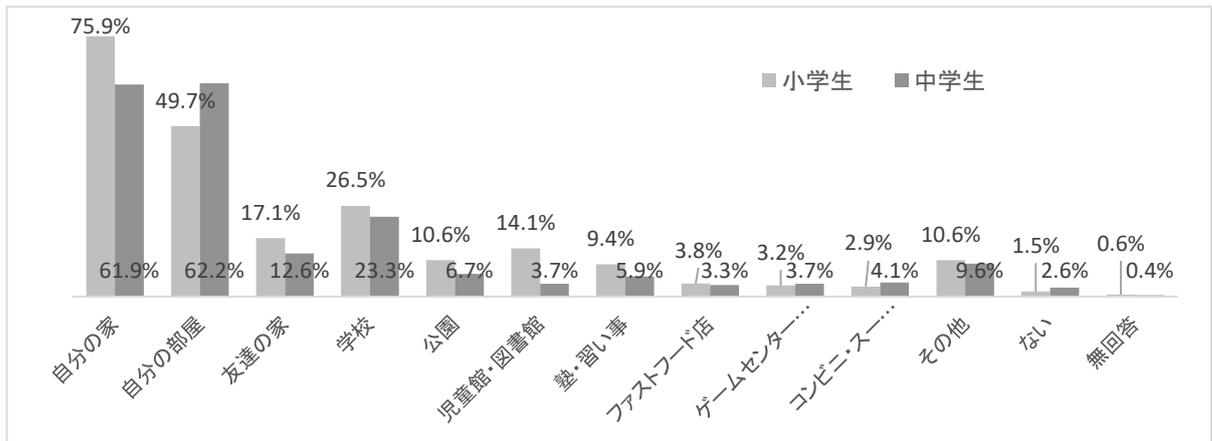


問4. あなたが、ほっとして安心できる場所はどこですか？

複数回答で尋ねたところ、どの学年でも約 9 割の子どもが「自分の家、部屋」がほっとして安心できると回答。小学 4 年生では「児童館・図書館・公園」を、小学 6 年生では「学校」を、ほっとして安心できる場所として挙げる割合が全体に比べて比較的高い。

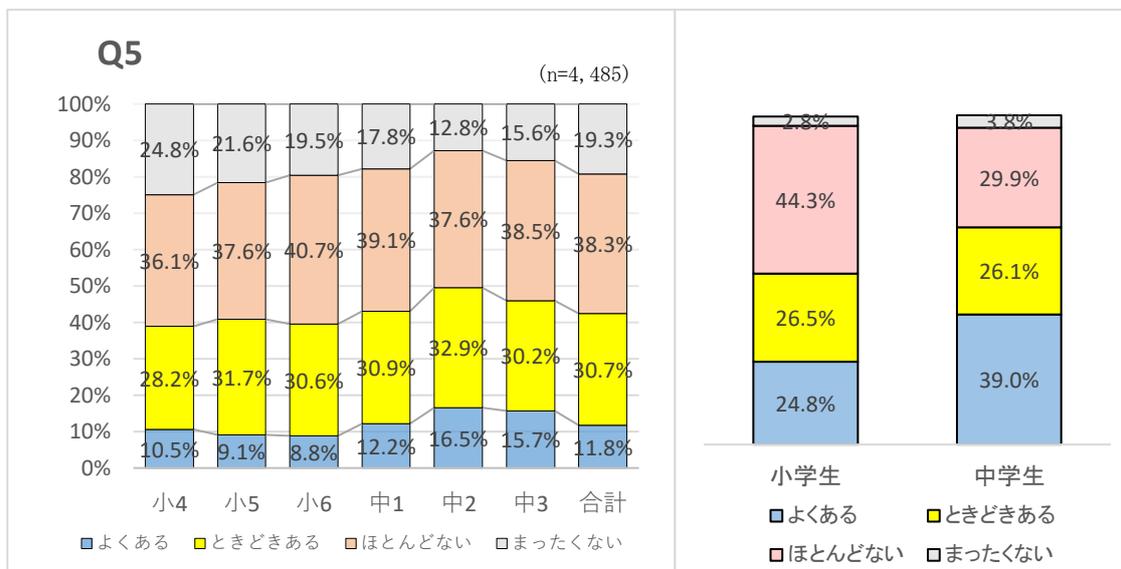


<参考比較> ■H15



問5. あなたは、学校に行きたくないと思ったことがありますか？

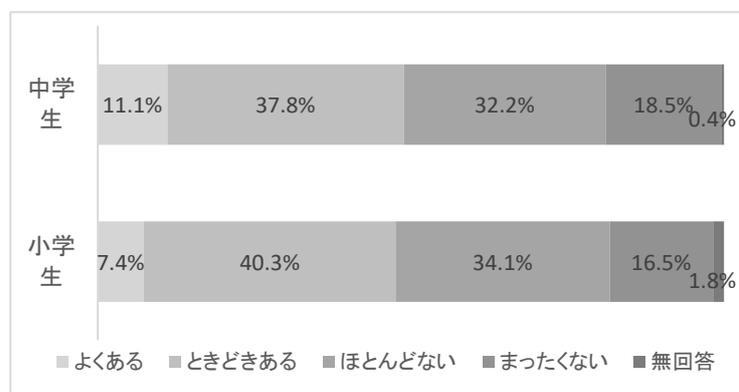
全体では「よくある」という回答が 11.8%、「ときどきある」が 30.7%、「ほとんどない」が 38.3%、「まったくない」が 19.3%であった。



<参考比較>

「学校に行きたくないと思ったことがあるか」の問いに対する経年比較では、「よくある」「ときどきある」と回答した小学生は 3.6 ポイント、中学生は 16.2 ポイント増加。「ほとんどない」「まったくない」は中学生で 17.0 ポイント減少した。

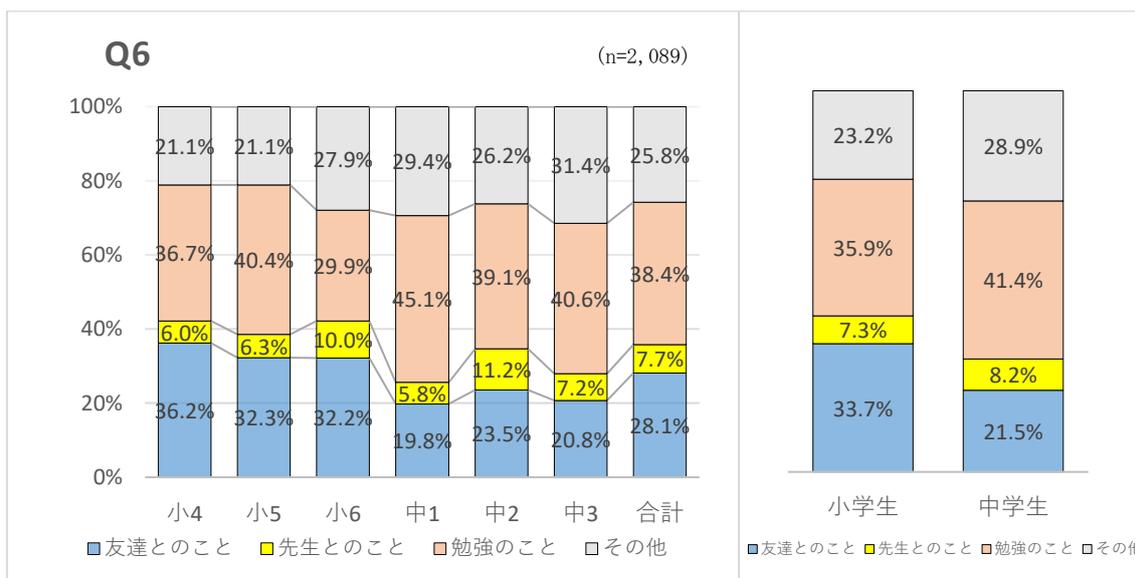
■H15



問6. 「よくある」「ときどきある」と答えた人にお聞きします。理由はなんですか？

「学校に行きたくないと思うことがある」理由については、小学生では「勉強のこと」が 15.5%と一番多く、次いで「友達とのこと」が 14.5%となっているが、中学生では、「勉強のこと」が 20.1%と一番多く、次いで「その他」が 14.0%と、「その他」が「友達とのこと」の 10.4%を超える結果となった。

中学生のうち、「その他」と回答した子どもの自由回答を検討したところ、「(学校に行くのが)面倒くさい」という回答が最も多く、次いで「疲れているから」が続き、更に「寝不足・ゆっくりしたい・家に居たい」という回答が続いた。

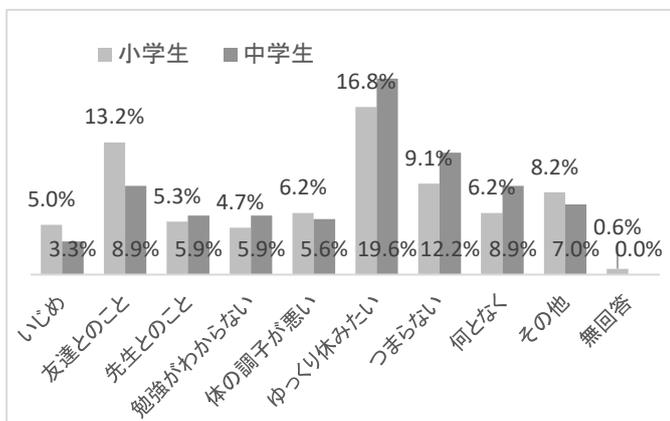


<その他の主な意見(自由記述)>

小学生	中学生
・ 疲れている、だるい	・ 面倒くさい
・ 面倒くさい	・ 疲れている
・ 嫌なこと・行事がある	・ 寝不足
	・ 部活のこと

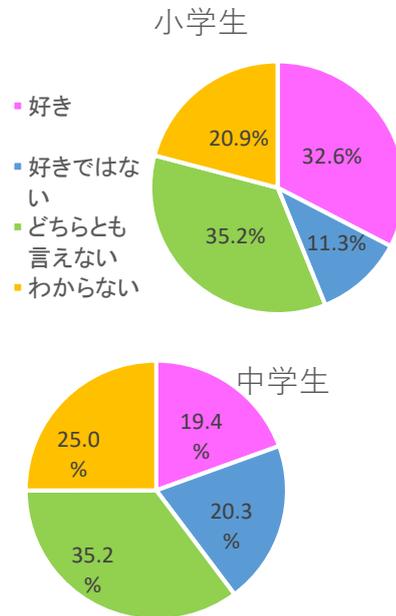
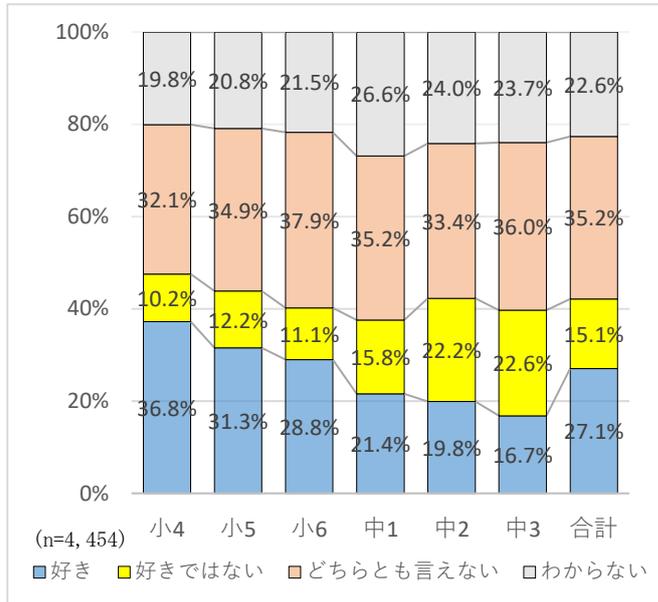
<参考比較> ■ H15(複数回答)

「学校に行きたくないと思ったことがあるか」の原因を尋ねる問いの経年比較では、複数回答のため単純比較はできないが、友達が理由で行きたくないと答える割合が小学生に多いこと、現在と同様に「ゆっくり休みたい」等の学校自体に行きたくない理由がないものへの回答が多いことがわかった。



問7. あなたは自分のことが好きですか？

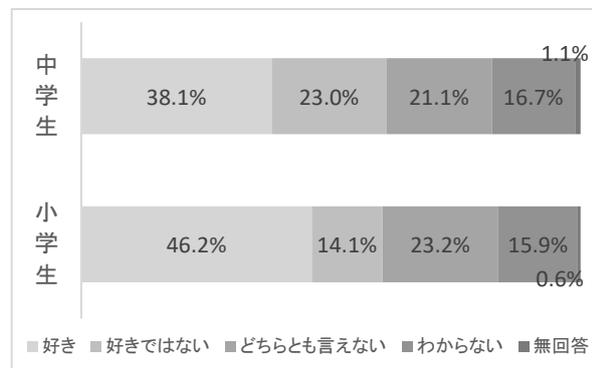
全体では「好き」という回答が 27.1%、「好きではない」が 15.1%、「どちらとも言えない」が 35.2%、「わからない」が 22.6%であった。年齢が上がるにつれて、「好き」は減少、「好きではない」は増加している。



<参考比較>

経年比較について、右図■H15については、比較のために「好き」「どちらかと言えば好き」を「好き」に、「どちらかと言えば好きではない」「好きではない」を「好きではない」にまとめて表示しているが、「好きではない」に対して中学生、小学生のいずれも3ポイント減少し、「どちらとも言えない」「わからない」が増加。地域比較では、「好き(そう思う)」「だいたい好き(だいたいそう思う)」に対する年齢による「自分が好き」と答える差では、小金井市では13.2ポイント、川崎市では16.4ポイント、松本市では23.2ポイントであった。

■H15



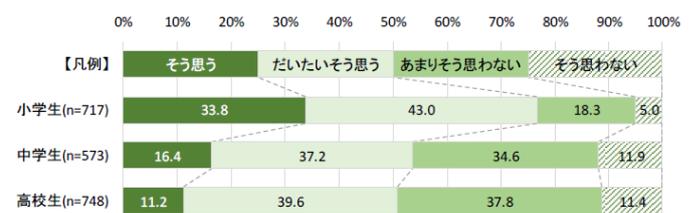
■川崎市

■松本市

図84 Q30 あなたは、自分が好きですか【子ども：年齢別】

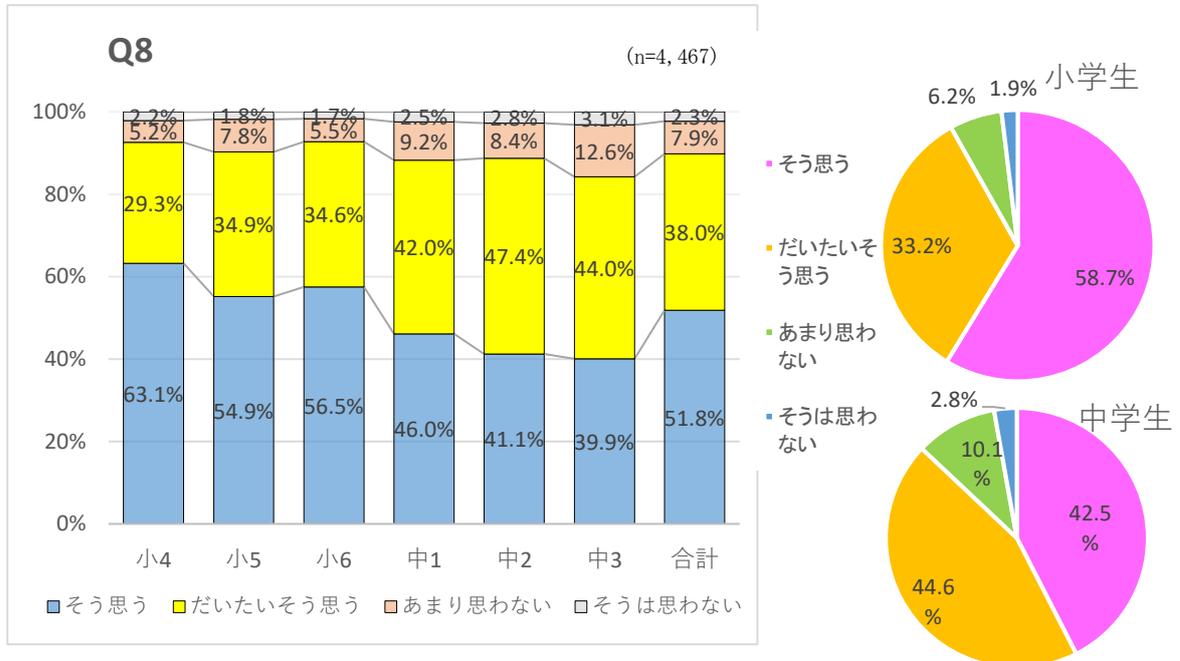


図表6 自分のことが好きか(学年とのクロス集計)△



問8. あなたは、親やまわりの大人から自分が大切にされていると感じますか？

全体では「そう思う」という回答が 51.8%、「だいたいそう思う」が 38.0%、「あまり思わない」が 7.9%、「そうは思わない」が 2.3%であった。学年が上がるにつれ、大切にされていると思わなくなる割合が増加する。

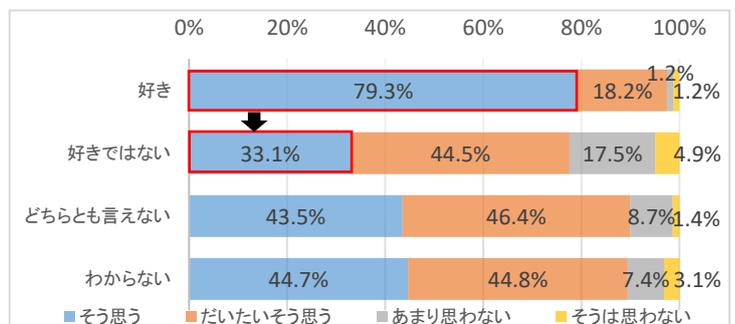


<クロス集計> Q7「あなたは自分のことが好きですか」

「自分のことが好きですか？」と「親や周りの大人から自分が大切にされていると感じますか？」についてクロス集計を行ったところ、自分のことが「好き」と回答した 1,201 人のうち 952 人 (79.3%)は周りの大人から自分が大切にされていると思っているのに対して、自分のことが「好きではない」回答者では、670 人中 222 人(33.1%)であった。

以上のことから、自分のことが好きな子どもの方が、自分のことが好きではない子どもに比べて、周りの大人から自分が大切にされていると感じていることが分かった。

	そう思う	だいたいそう思う	あまり思わない	そうは思わない
好き	79.3%	18.2%	1.2%	1.2%
好きではない	33.1%	44.5%	17.5%	4.9%
どちらとも言えない	43.5%	46.4%	8.7%	1.4%
わからない	44.7%	44.8%	7.4%	3.1%
合計	51.9%	38.1%	7.7%	2.3%



<参考比較>

地域比較においては、「そう思う」「だいたいそう思う」と答えた小学生は、小金井市が 91.9%、川崎市が 92.4%、松本市が 85.2%、中学生は小金井市が 87.1%、川崎市が 93.7%、松本市が 79.8%であった。

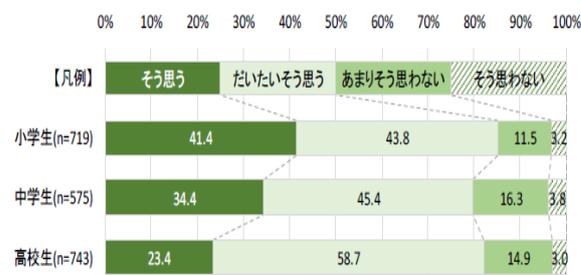
■川崎市

図 8 6 Q 3 1 あなたは、自分は親や周りのおとなから大切にされていると感じますか。【子ども：年齢別】



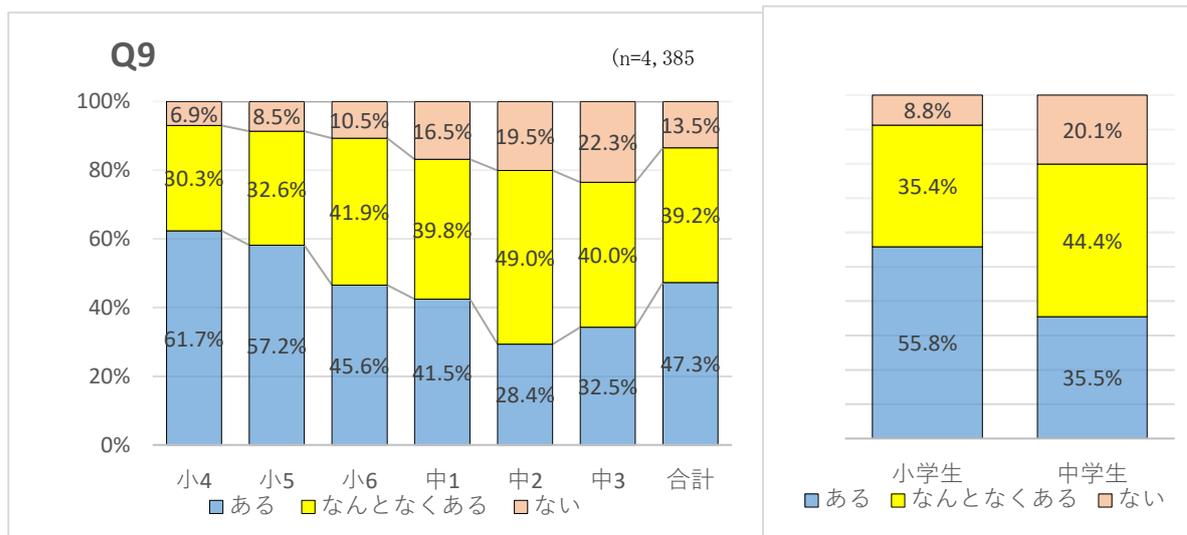
■松本市

図表 11 まわりの人から大切にされていると思うか (学年とのクロス集計) △



問9. あなたは、将来の夢やなりたい職業がありますか？

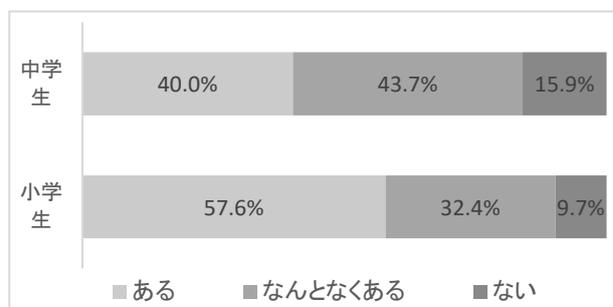
全体では「ある」という回答が 47.3%、「なんとなくある」が 39.2%、「ない」が 13.5%であった。



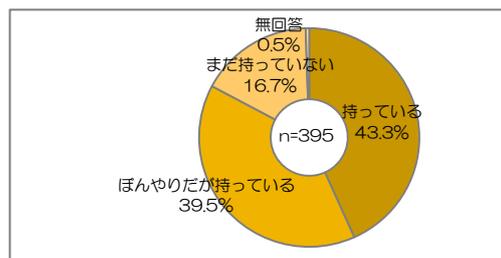
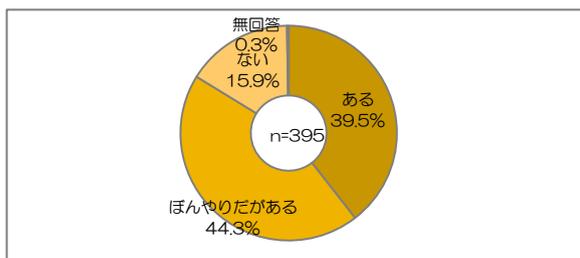
<参考比較>

経年比較では、「ある」「なんとなくある」と答えた小学生は 1.2 ポイント増加、中学生は 3.8 ポイント減少した。年代比較では中高生世代では中学生のみに比べ、「ある」との回答が将来就きたい職業で 4 ポイント、夢で 7.8 ポイント増加している。

■H15

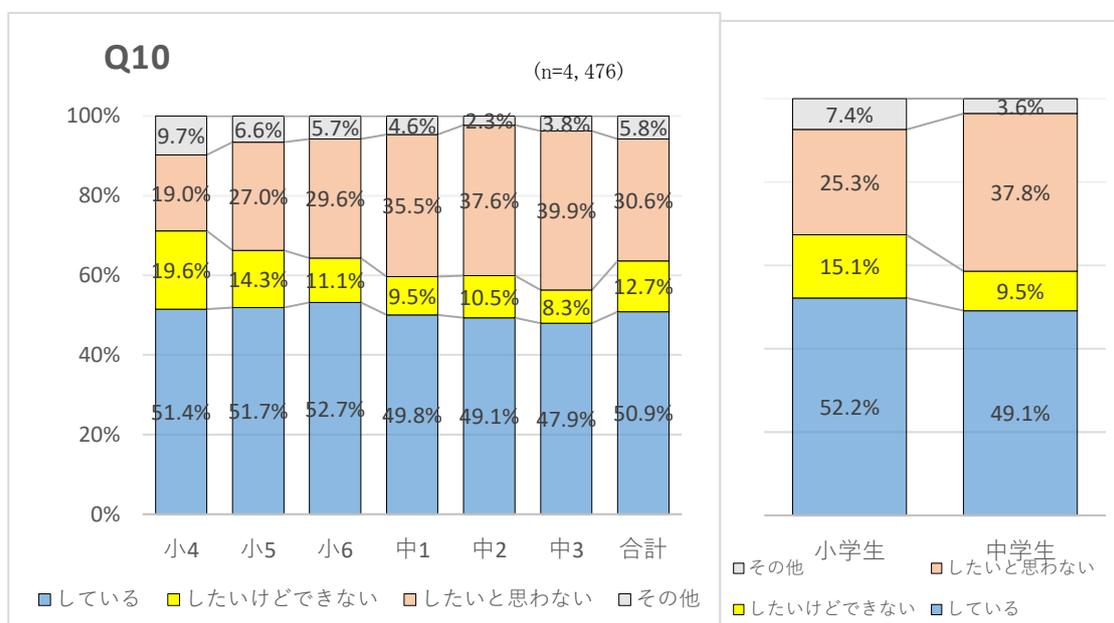


■のびゆく(問30 将来、つきたい職業はありますか。) ■のびゆく(問31 夢を持っていますか。)



問10. あなたは悩みがあるとき、誰かに相談していますか？

全体では「している」という回答が 50.9%、「したいができない」が 12.7%、「したいと思わない」が 30.6%、「その他」が%であった。



<その他の主な意見(自由記入)>

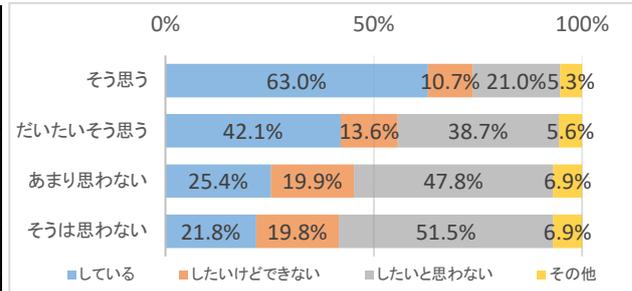
小学生	中学生
・言いたいけど言えない	・誰にも言わない、誰にも相談しない
・相談内容による	・自分(自己解決)
・(相談)したい時にできない	・あまり誰にも相談しない
・(相談)しても無駄	
・(悩み等が)ひどいときは相談する	
・(悩みの内容が)大事じゃなければしない	

<クロス集計>Q7「あなたは自分のことが好きですか」

「自分のことが好きですか?」と「悩みがある時、誰かに相談していますか?」についてクロス集計を行った結果、自分のことが「好き」と回答した 1,192 人のうち 805 人(67.5%)は悩みがあると

きに誰かに相談しているのに対して、自分のことが「好きではない」回答者では、670人中237人(35.4%)に留まった。

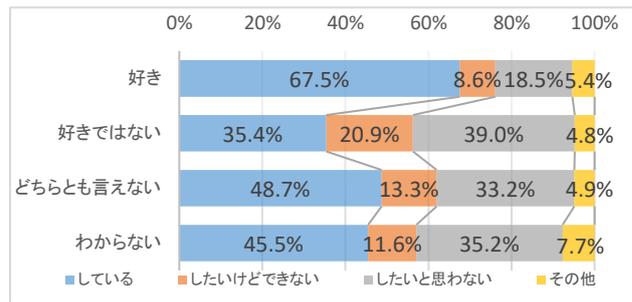
	している	したいけどできない	したいと思わない	その他
そう思う	63.0%	10.7%	21.0%	5.3%
だいたいそう思う	42.1%	13.6%	38.7%	5.6%
あまり思わない	25.4%	19.9%	47.8%	6.9%
そうは思わない	21.8%	19.8%	51.5%	6.9%
合計	51.2%	12.8%	30.5%	5.6%



＜クロス集計＞Q8「親や周囲の大人から自分が大切にされていると感じますか？」

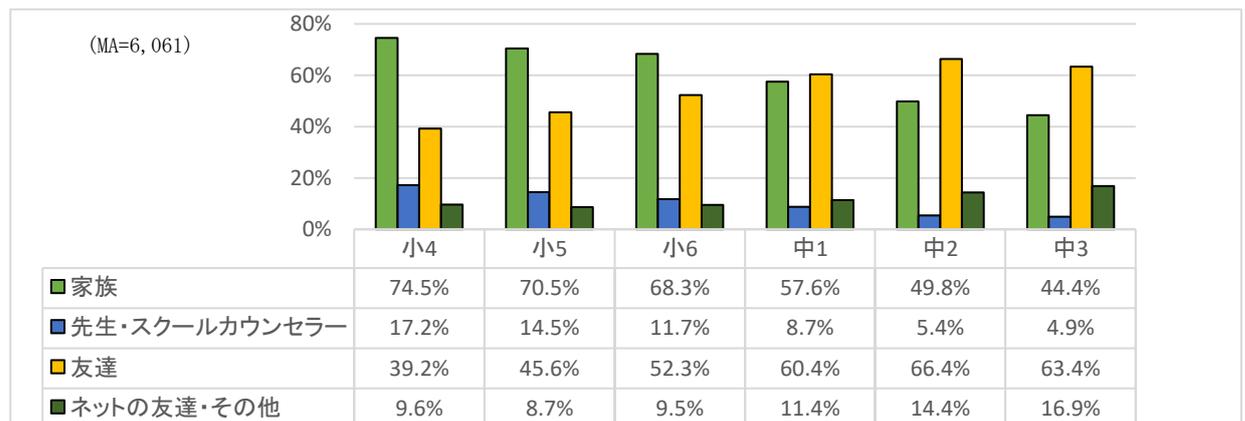
「親や周囲の大人から自分が大切にされていると感じますか？」と「悩みがある時、誰かに相談していますか？」についてのクロス集計した結果、「親や周囲の大人から自分が大切にされていると感じますか？」という設問に対して「そう思う」と回答した2,294人のうち1,445人(63.0%)は悩みがあるときに誰かに相談しているのに対して、「あまり思わない」と回答した子どもについては、347人中88人(25.4%)、「そうは思わない」と回答した子どもについては101人中22人(21.8%)に留まる結果となった。

	している	したいけどできない	したいと思わない	その他
好き	67.5%	8.6%	18.5%	5.4%
好きではない	35.4%	20.9%	39.0%	4.8%
どちらとも言えない	48.7%	13.3%	33.2%	4.9%
わからない	45.5%	11.6%	35.2%	7.7%
合計	51.0%	12.8%	30.6%	5.6%



問11. あなたが困ったり、つらい時、だれに相談しますか？

複数回答で尋ねたところ、相談相手に家族を選んだのは小学生で約7割、中学生で約5割であった。学年が上がるにつれ、「家族」や「先生・スクールカウンセラー」に相談する割合が低くなり、「友達」や「ネットの友達・その他」へ相談する割合が高くなっている。

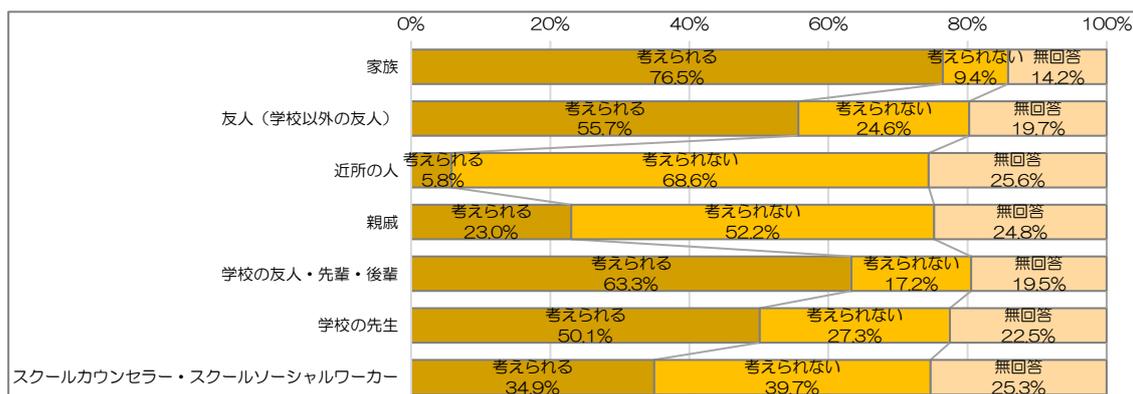


<その他意見(自由記載)>

小学生	中学生
・(悩み事が)しない／ない	・(相談したい人が)いない／ない
・(相談したい人が)いない／ない	・自分
・自分	・親戚(いとこ、祖父母)
・親戚(いとこ、祖父母)	・しゃべらない物(人形、鳥、動物)
・しゃべらない物(人形、犬など)	・知り合い(コーチ、塾講師、恋人など)

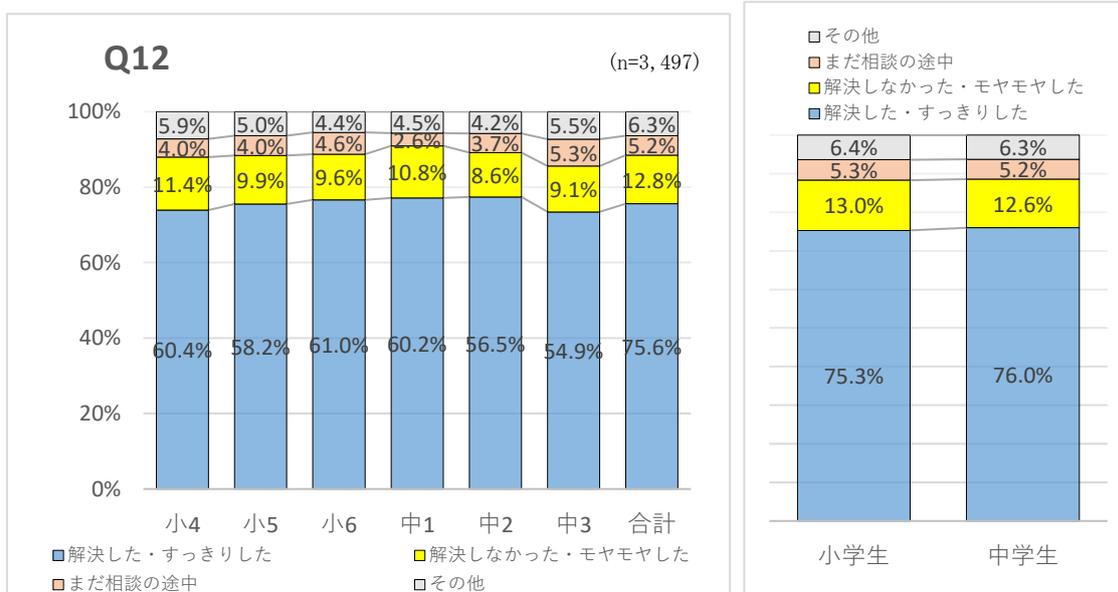
<参考比較>

■のびゆく【相談先として考えられるか】(n=395)



問12. 相談したことがある人にお聞きします。相談してどうなりましたか？

全体では「解決した・すっきりした」という回答が75.6%、「解決しなかった・もやもやした」が12.8%、「まだ相談の途中」が5.2%、「その他」が6.2%であった。



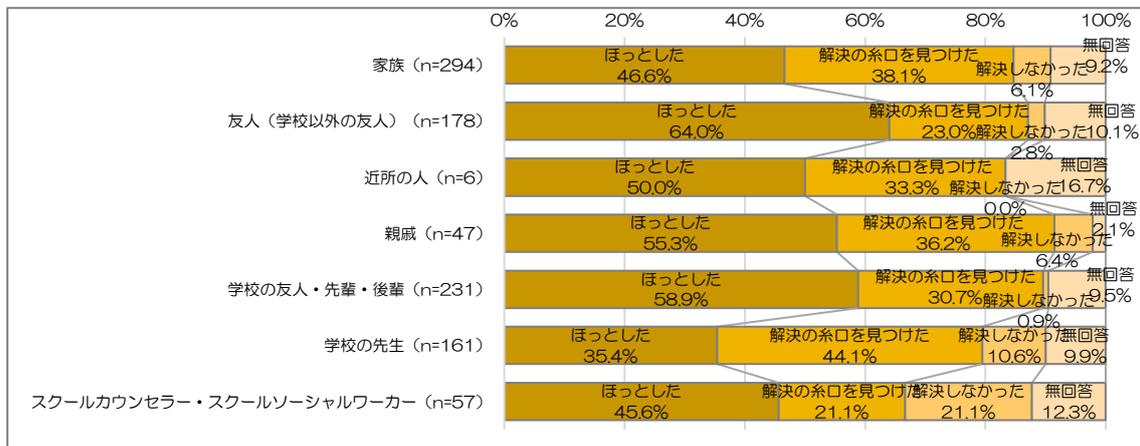
<その他の主な意見(自由記入)>

小学生	中学生
・どうにもならなかった	・いじめが悪化した、もっと(状況が)悪くなった
・力になってくれなかった	・イライラした
・話しただけで(その後)何もなし	・何も変わらなかった
・解決はしなかったがすっきりした	・解決したものもあるし、しなかったこともある
・解決したけどモヤモヤ(する)	・気持ちが楽になってうれしかった
・少しは楽になった、ほっとした、安心した	・先が見えてどうなるか分かった

<参考比較>

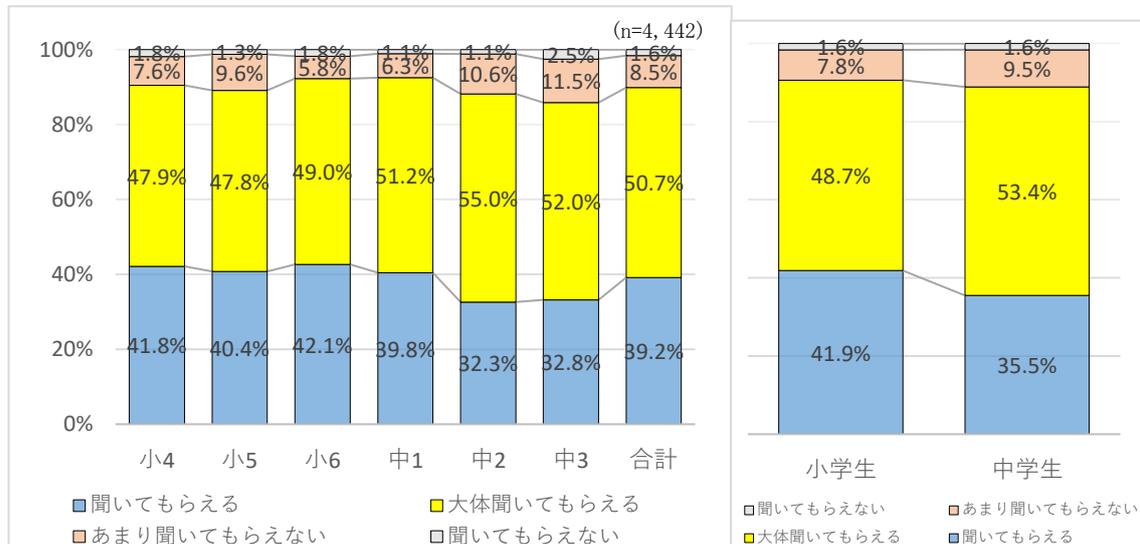
年代比較では、スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーを除くと約8割が「ほっとした」「解決の糸口を見つけた」と回答している。友人(学校以外の友人)や、学校の友人・先輩・後輩に相談した結果、「ほっとした」と回答する割合が高く、学校の先生やスクールソーシャルワーカーでは「ほっとした」割合が低いことから、年代が上がるにつれ、相談内容によって相談相手を選ぶことができている可能性がある。

■のびゆく【相談結果】



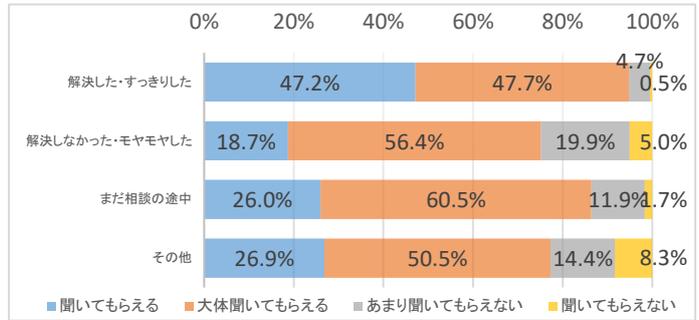
問13. あなたは自分の考えをよく聞いてもらえますか？

全体では「聞いてもらえる」という回答が 39.2%、「だいたい聞いてもらえる」が 50.7%、「あまり聞いてもらえない」が 8.5%、「聞いてもらえない」が 1.6%であった。



「相談したことがある人は相談してどうなりましたか?」「自分の考えをよく聞いてもらえますか?」のクロス集計した結果、「相談したことがある人は相談してどうなりましたか?」という設問に対して「解決した・すっきりした」と回答した 2,610 人のうち 1,231 人(47.2%)は自分の考えをよく聞いてもらえると回答しているのに対して、「解決しなかった・モヤモヤした」と回答した子どもについては、438 人中 82 人(18.7%)に留まった。また、「解決しなかった・モヤモヤした」と回答した子どものうち 19.9%は、自分の考えを「あまり聞いてもらえない」と回答。

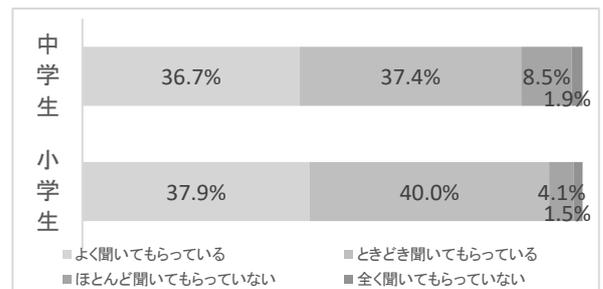
	聞いてもらえる	大体聞いてもらえる	あまり聞いてもらえない	聞いてもらえない
解決した・すっきりした	47.2%	47.7%	4.7%	0.5%
解決しなかった・モヤモヤした	18.7%	56.4%	19.9%	5.0%
まだ相談の途中	26.0%	60.5%	11.9%	1.7%
その他	26.9%	50.5%	14.4%	8.3%
合計	41.2%	49.6%	7.6%	1.6%



<参考比較>

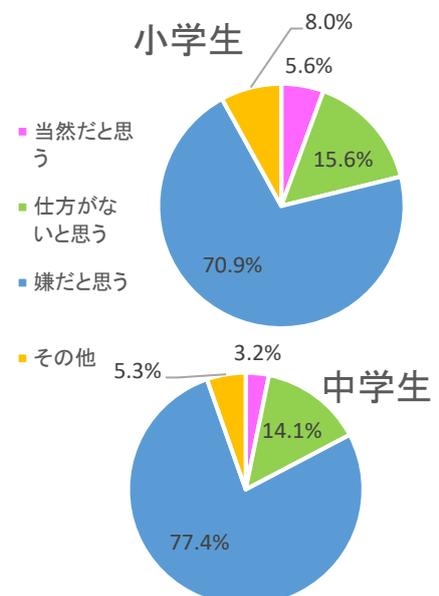
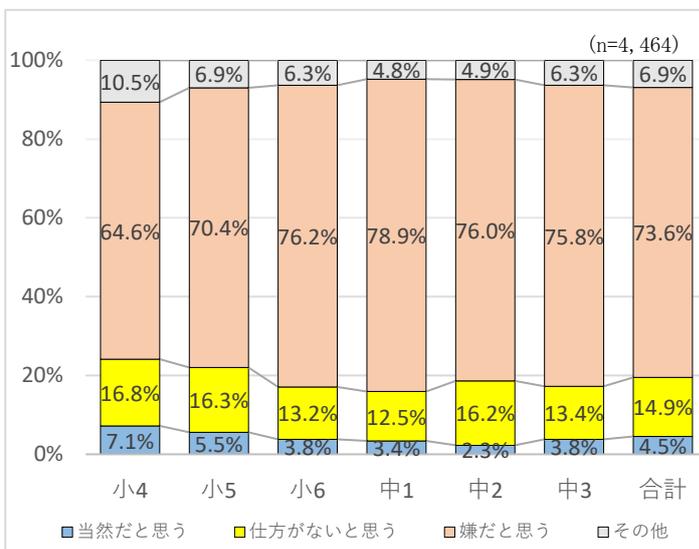
経年比較では、「聞いてもらえる」「だいたい聞いてもらえる」と答えた子どもは小学生で 13.6 ポイント、中学生で 14.8 ポイント増加した。

■H15



問14. あなたは、自分のやる事や将来を親に決められることをどう思いますか?

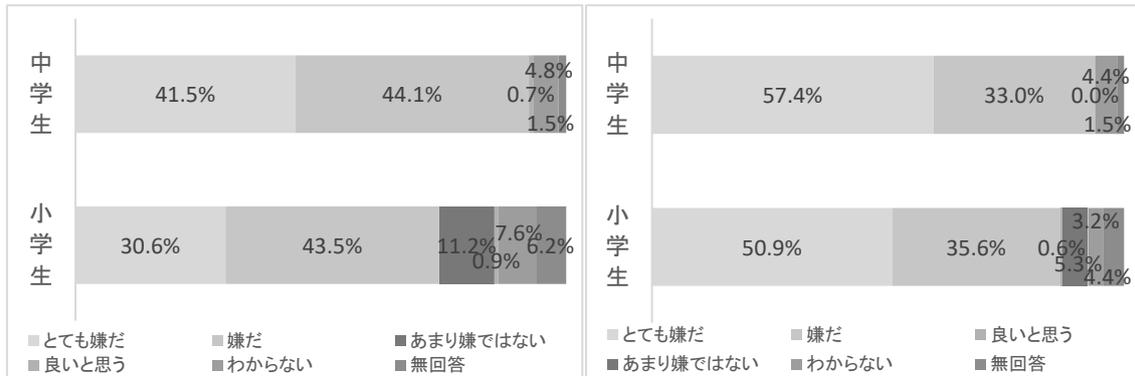
全体では「嫌だと思う」という回答が 73.6%、「仕方がないと思う」が 14.9%、「当然だと思う」が 4.5%、「その他」が 6.9%であった。



「自分の行動を親に決められたらどう思うか」及び「自分の将来を親に決められたらどう思うか」の間を経年比較すると、小学生はそれぞれ 3.2 ポイントと 15.6 ポイント、中学生ではそれぞれ 8.2 ポイントと 13 ポイント減少している。

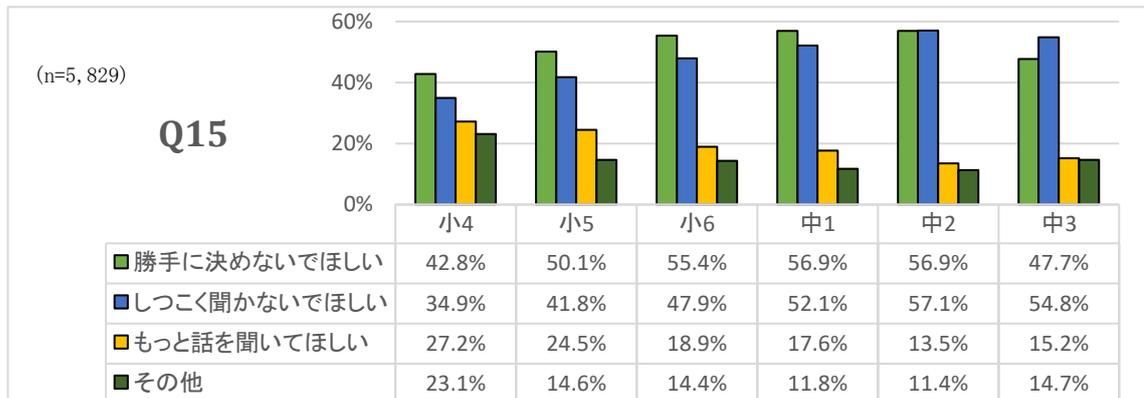
■ H15 (行動を大人に決められること)

■ H15 (将来を大人に決められること)



問15. あなたが大人に、心掛けてほしいことは何ですか？

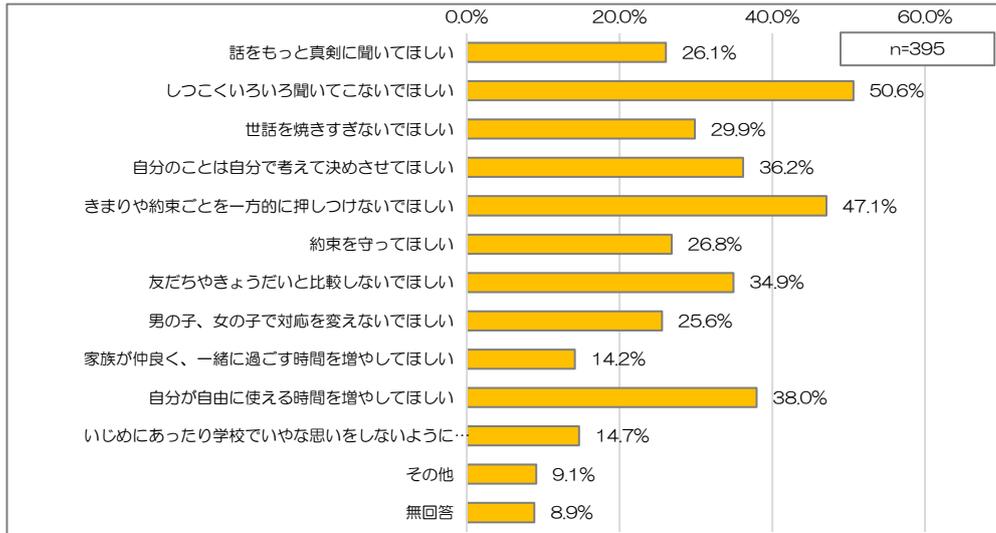
複数回答で尋ねたところ、学年が上がるにつれて「もっと話を聞いてほしい」の割合は減少し、それと反比例して「しつこく聞かないでほしい」の割合が増加した。また、「その他(自由回答)」では、小学生では「今のままで良い」、「もっと関わってほしい」、「もっと優しくしてほしい・心配してほしい」などの回答が多かったのに対して、中学生については、「自分が正しいと思わないでほしい」、「決めつけないでほしい」、「自分の価値観を押し付けないでほしい」、「大人の立場を利用しないでほしい」、「放っておいてほしい」等の回答が多かった。



<参考比較>

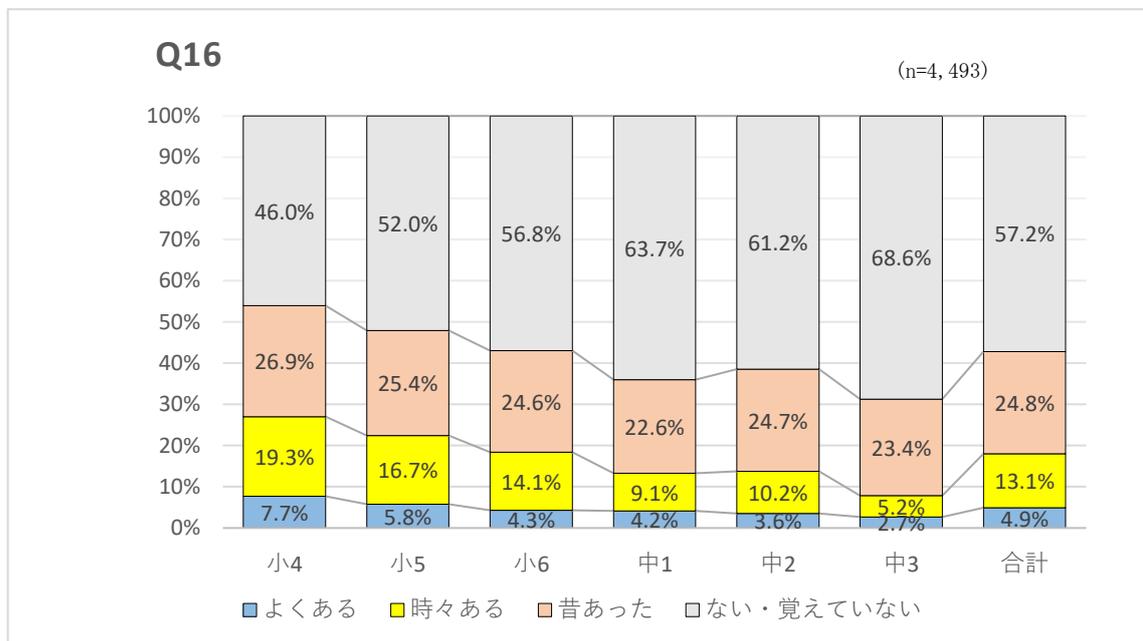
「あなたが大人に心がけてほしいことはなんですか」の年齢比較においては、同様に「しつこく聞かないでほしい」と「一方的に押し付けないでほしい」が上位であった。

■のびゆく



問16. あなたは、差別やいやがらせ、暴力などイヤな思いをしたことがありますか？

全体では「ない、覚えていない」という回答が 57.2%、「昔あった」が 24.8%、「時々ある」が 13.1%、「よくある」が 4.9%であった。

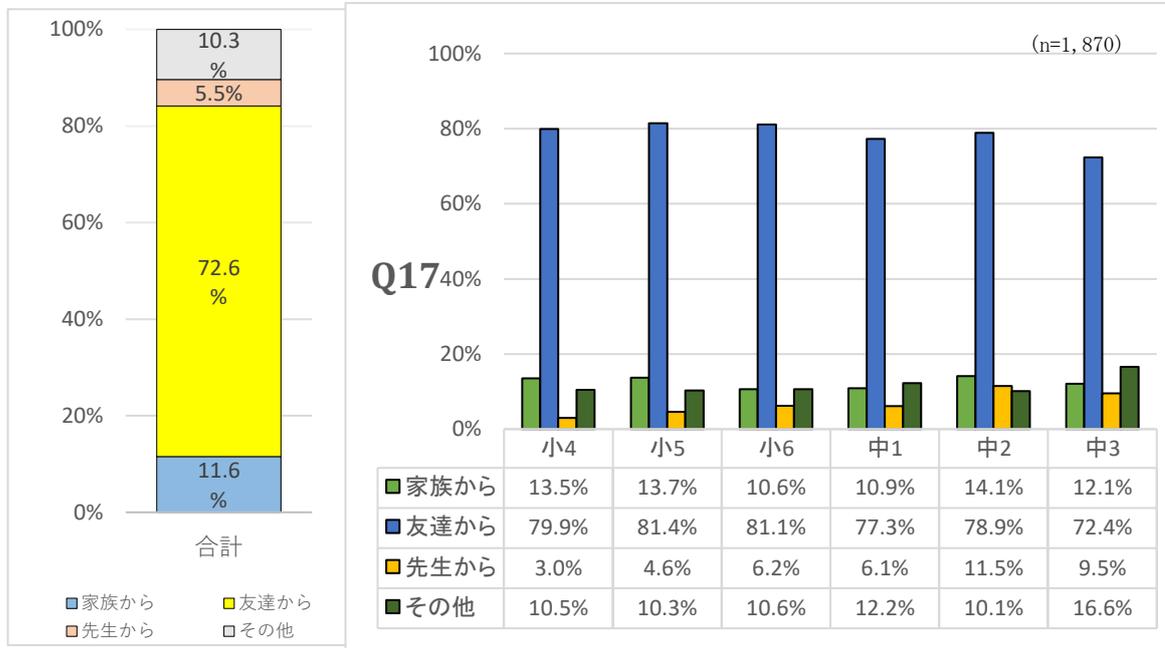


<参考比較>

(いじめ・嫌がらせ・暴力の別や、加害の年齢ごとに聞き取っているため単純比較できず)

問17. 「ある」「あった」と答えた人にお聞きします。それは誰からですか？

複数回答で尋ねたところ、全体の総数では「友達から」という回答が 72.6%、「家族から」が 11.6%、「先生から」が 5.5%、「その他」が 10.3%であった。その他では、「友達ではない同年代の子ども」を上げる回答が多かった。

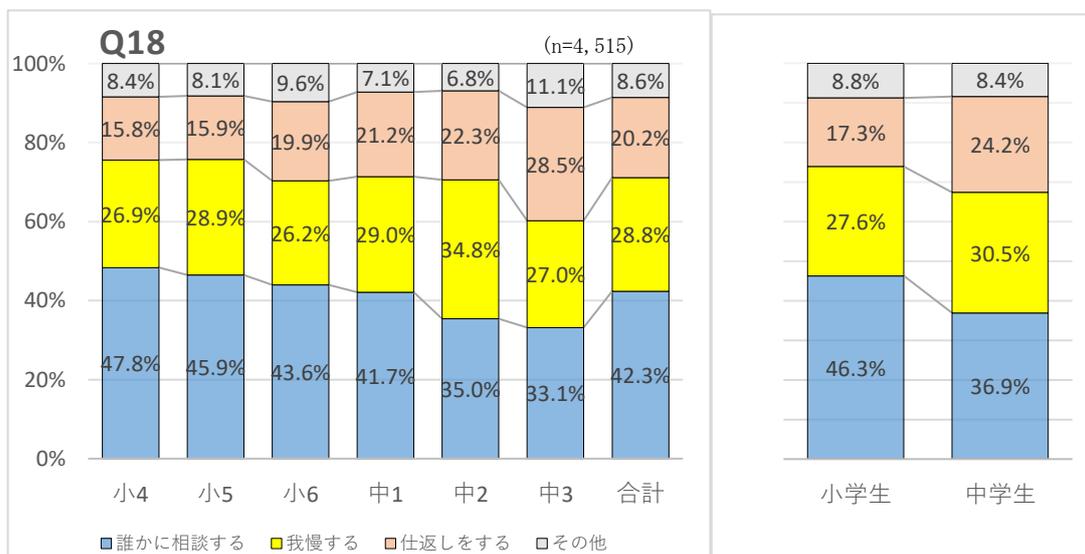


<参考比較>

(いじめ・嫌がらせ・暴力の別や、加害の年齢ごとに聞き取っているため単純比較できず)

問18. 差別や嫌がらせを受けたら、あなたはどうしますか？

全体では「誰かに相談する」という回答が 42.3%、「我慢する」が 28.8%、「仕返しをする」が 20.2%、「その他」が 8.6%であった。

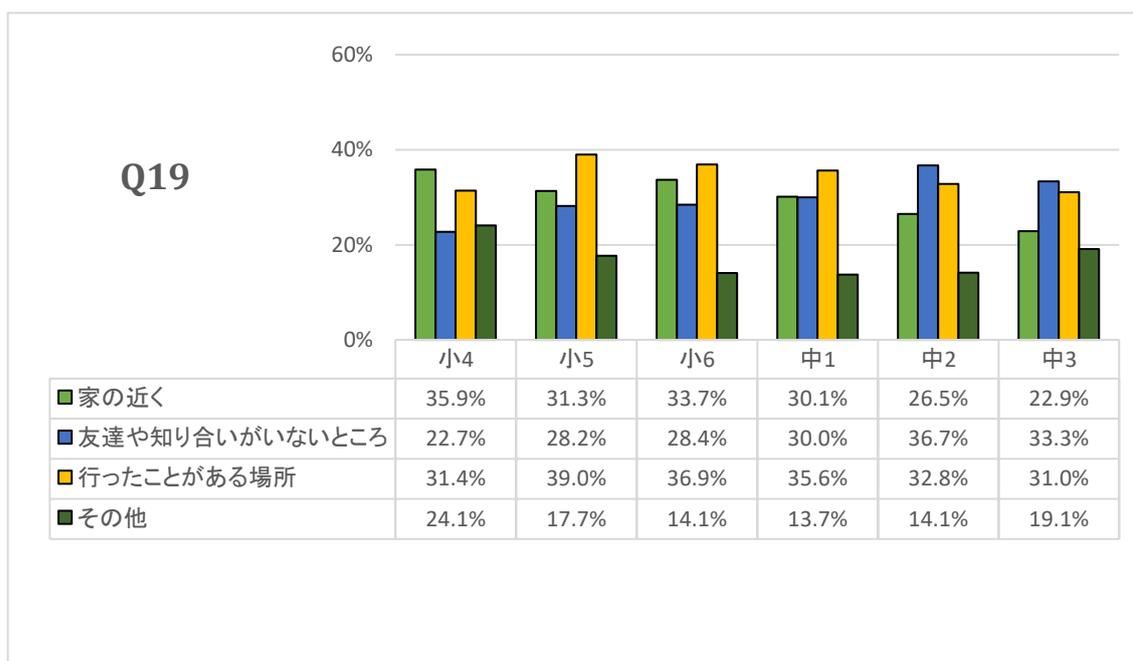
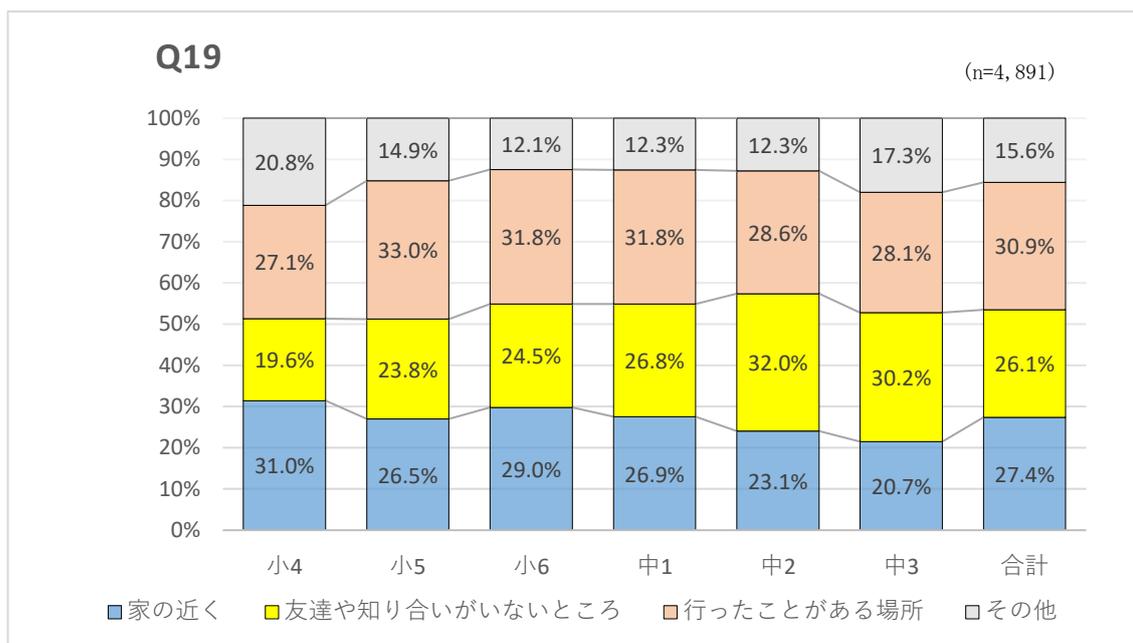


<参考比較>

(いじめ・嫌がらせ・暴力の別や、加害の年齢ごとに聞き取っているため単純比較できず)

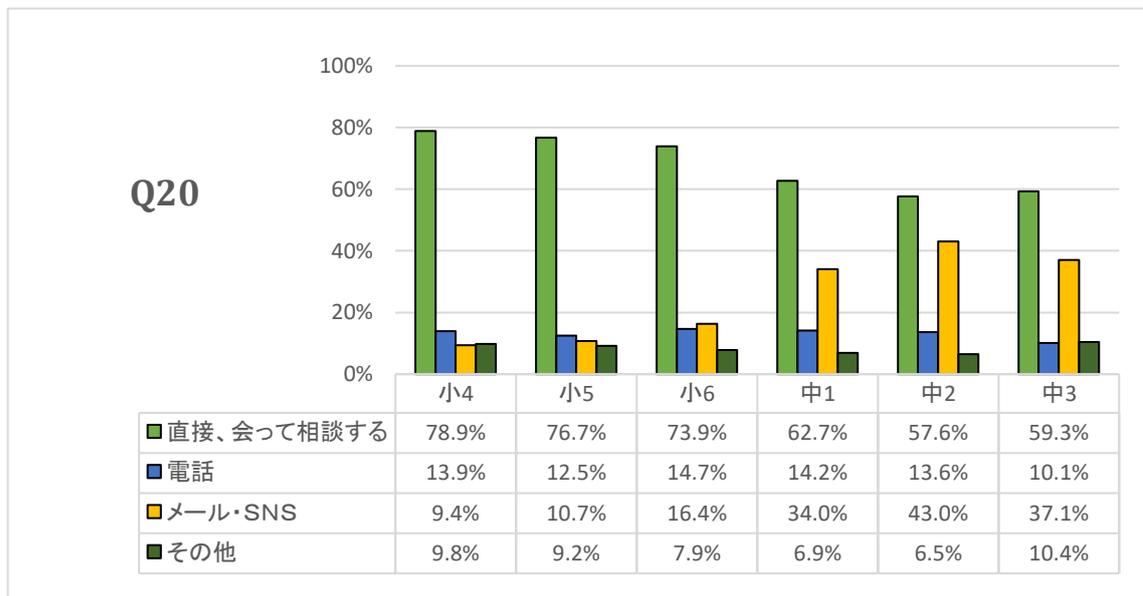
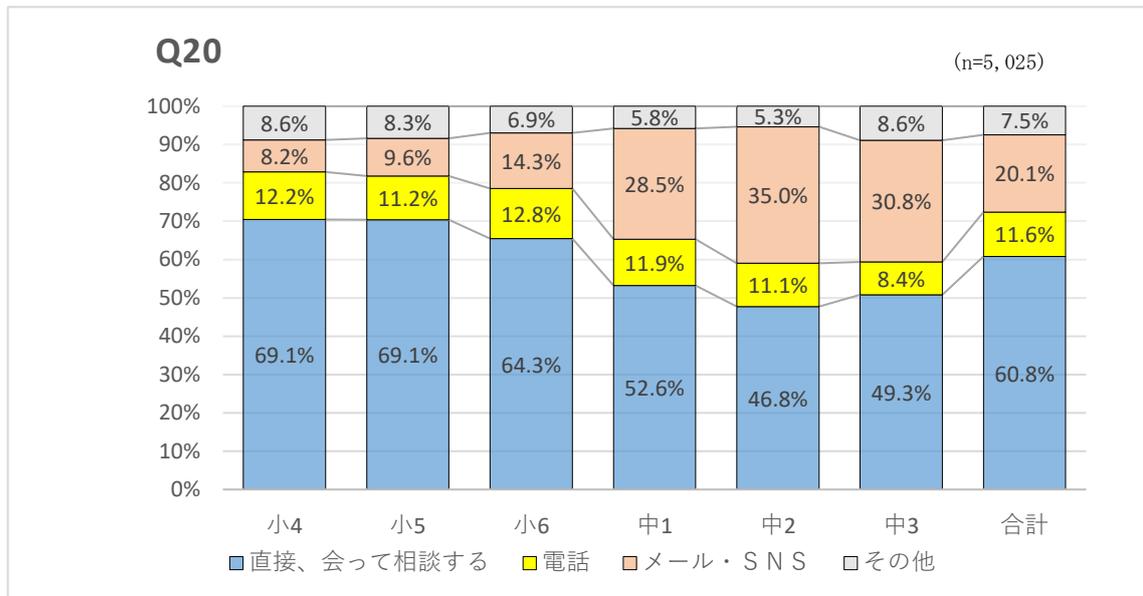
問19. あなたが困った時や悩みがあるとき、相談しやすいのは、どんな方法ですか？

複数回答で尋ねたところ、全体の総数では「行ったことがある場所」という回答が 30.9%、「家の近く」が 27.4%、「友達や知り合いがいないところ」が 26.1%、「その他」が 15.6%であった。



問20. あなたが困った時や悩みがあるとき、相談に行きやすいのは、どこですか？

複数回答で尋ねたところ全体では「直接、会って相談する」という回答が 60.8%、「電話」が 11.6%、「メール・SNS」が 20.1%、「その他」が 7.5%であった。小学生に比べると、中学生はメールやSNSを使った相談が使いやすいと答える割合が増加。その他の自由記述は「(相談に)行かない」が多くを占めていた。

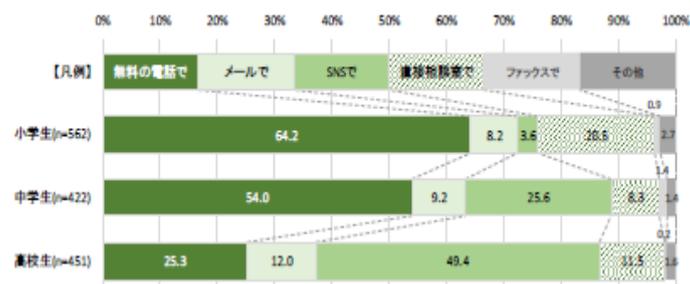


<参考比較>

■松本市

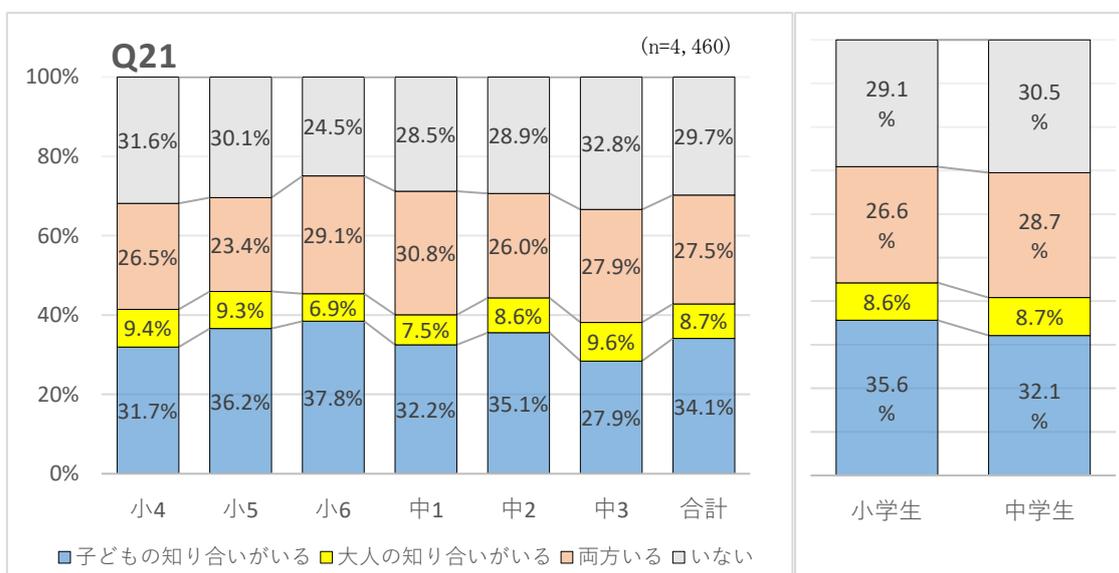
地域比較では、尋ね方に差があるものの、「無料の電話で」の相談が「直接相談室で」を上回っている。

図表 45 「こころの鈴」にどんな方法で相談したいと思うか(学年とのクロス集計)△



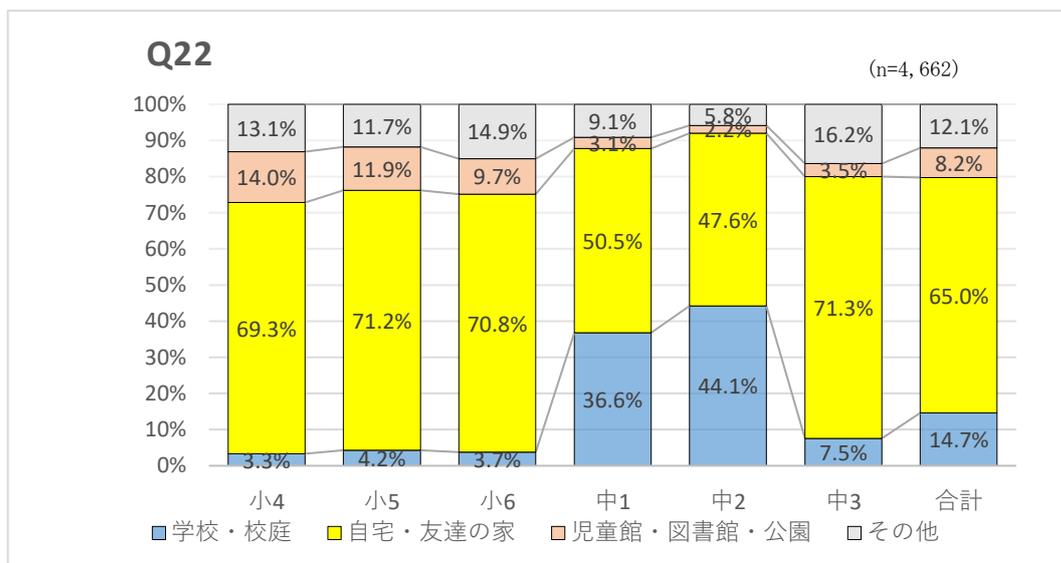
問21. あなたには、学校や家族以外の友達や、相談できる知り合いがいますか？

全体では「子どもの知り合いがいる」という回答が 34.1%、「大人の知り合いがいる」が 8.7%、「大人も子どもも両方いる」が 27.5%、「いない」が 29.7%であった。



問22. あなたは普段、放課後(平日の授業の後)はどこで過ごしていますか？

全体では「自宅・友達の家」という回答が 65.0%、「学校・校庭」が 14.7%、「児童館・図書館・公園」が 8.2%、「その他」が 12.1%であった。特に、中学1年生及び中学2年生の「学校・校庭」と答える割合が高いのは、部活動の影響と推測される。



<その他の主な意見(自由記入)>

小学生	中学生
・塾	・塾
・習い事	・習い事
・放課後デイサービス	・グラウンド(サッカー・野球)
・親戚(祖父母・おば)の家	・部活
・選択肢のうちの複数該当	

<参考比較> ■のびゆく

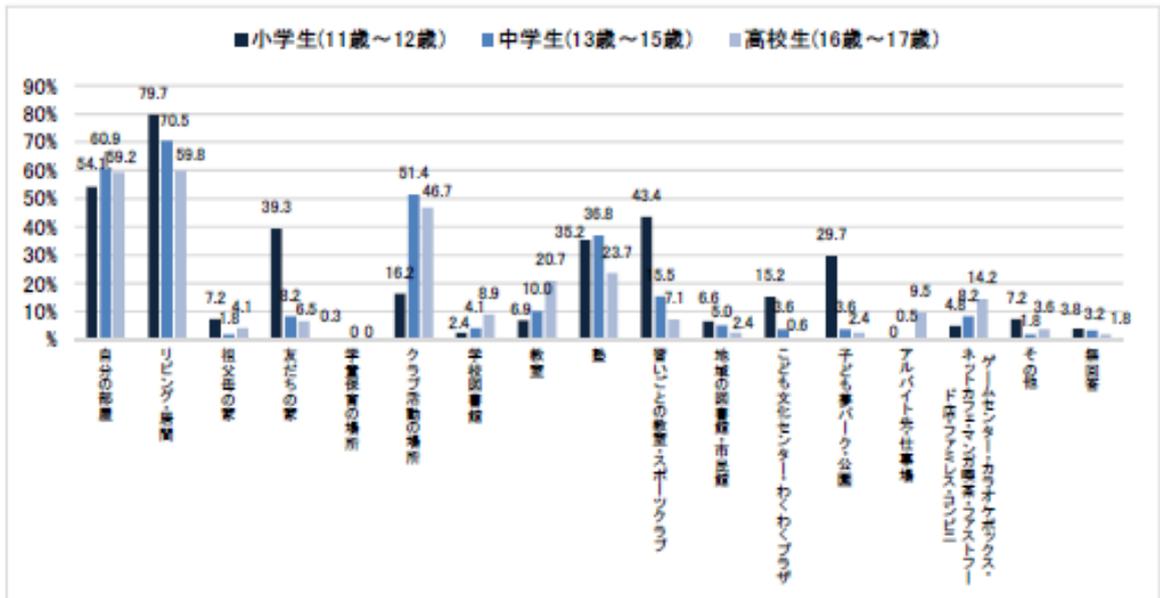
「ふだん、放課後や休日をどのように過ごしていますか。過ごし方で一番多いものについて、下の枠内に「どこで」「どのように」に分けて具体的に記入してください。」について年齢比較では、自宅より学校で過ごす割合が高い。

どこで	どのように	数	どこで	どのように	数
学校		220	塾		48
	部活をしている	183		勉強している	48
	勉強している	20	バイト先		5
友だちと遊んでいる・話している	5	働いている		5	
家		87	グラウンド		5
	勉強している	38		サッカーしている	5
	ゲームをしている	12			
	寝ている	8			
	のんびりしている	6			
	スマホを見ている	5			
テレビを見ている	4				

■川崎市

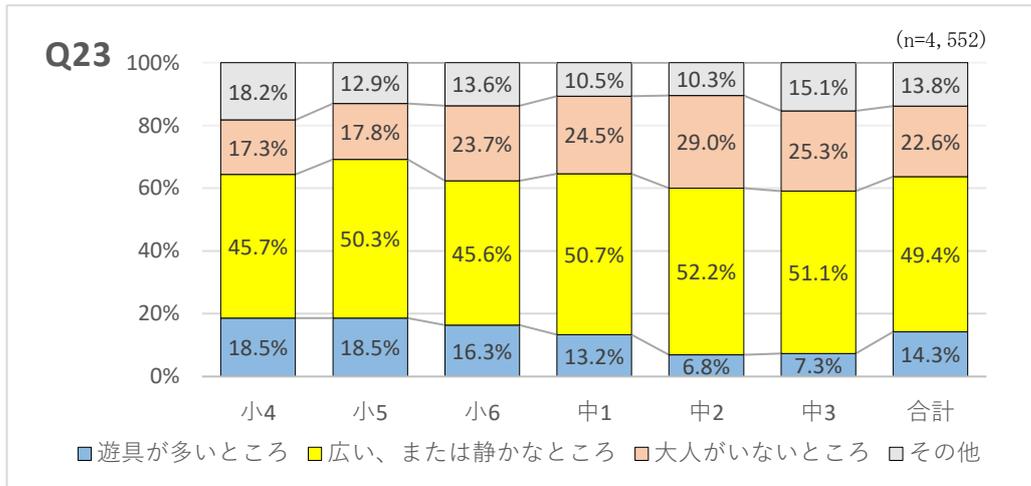
複数回答のため単純比較はできないが、「自宅」は半数以上の子どもが放課後に過ごす場所と認識しており、という回答が増える部分に地域差は見られない。

図82 Q19 あなたは、放課後どこで過ごしますか【子ども：年齢別】



問23. あなたは自由に過ごせる時間に、どんな場所で過ごしたいですか？

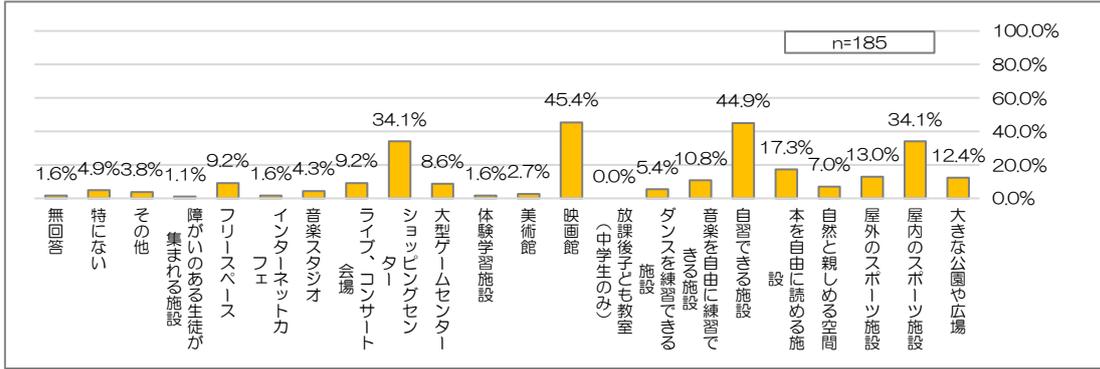
全体では「広い、または静かなところ」が 49.4%、「大人がいないところ」が 22.6%、「遊具が多いところ」が 14.3%、「その他」が 13.8%であった。



<参考比較>

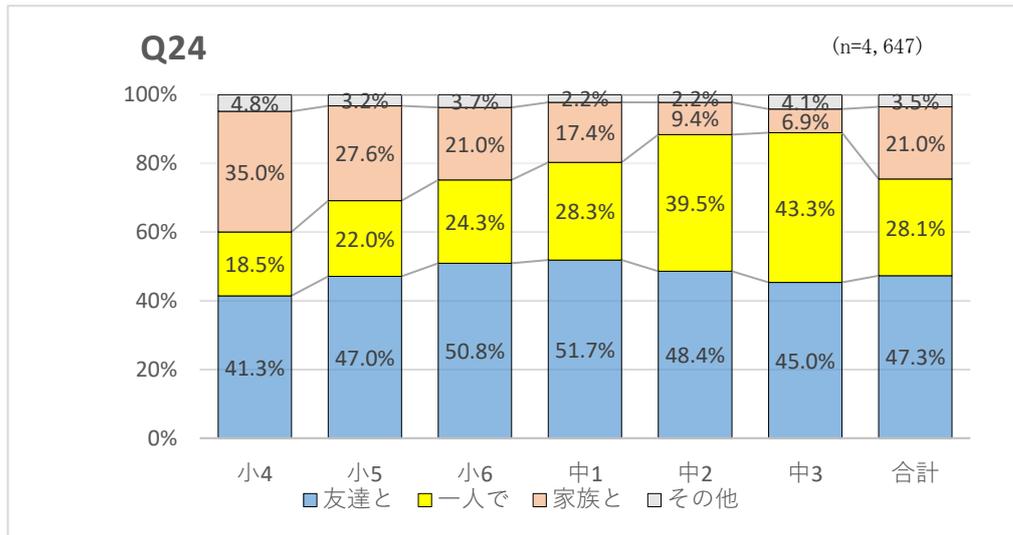
「放課後や休日を過ごすのに、どのような施設や遊び場が家の近所にあるとうれしいですか。(3つまでに○)」の設問では、16歳～18歳(高校生年代)は「映画館」が最多となっているが、次点で「自習できる施設」を上げており、年齢比較では、年齢が上がると単なる遊びの場以外の場所も要望がある。

■のびゆく



問24. あなたは自由に過ごせる時間に、誰と過ごしたいですか？

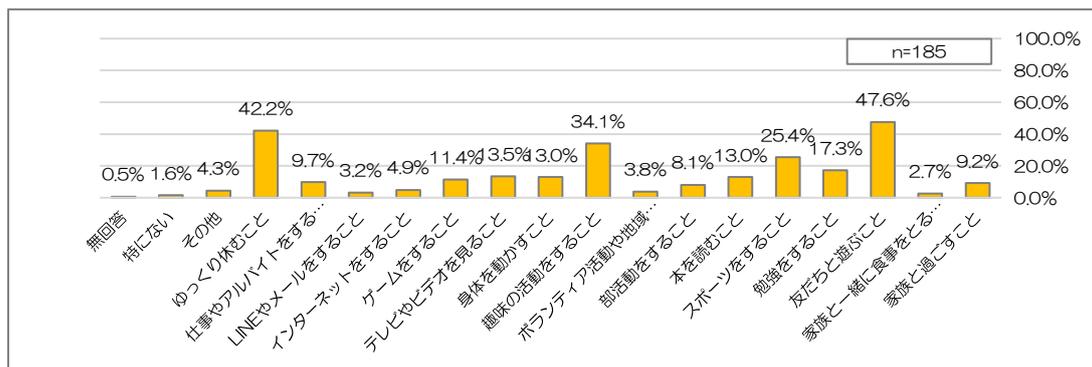
全体では「友達と」という回答が 47.3%、「一人で」が 28.1%、「家族と」が 21.0%、「その他」が 3.5%であった。



<参考比較>

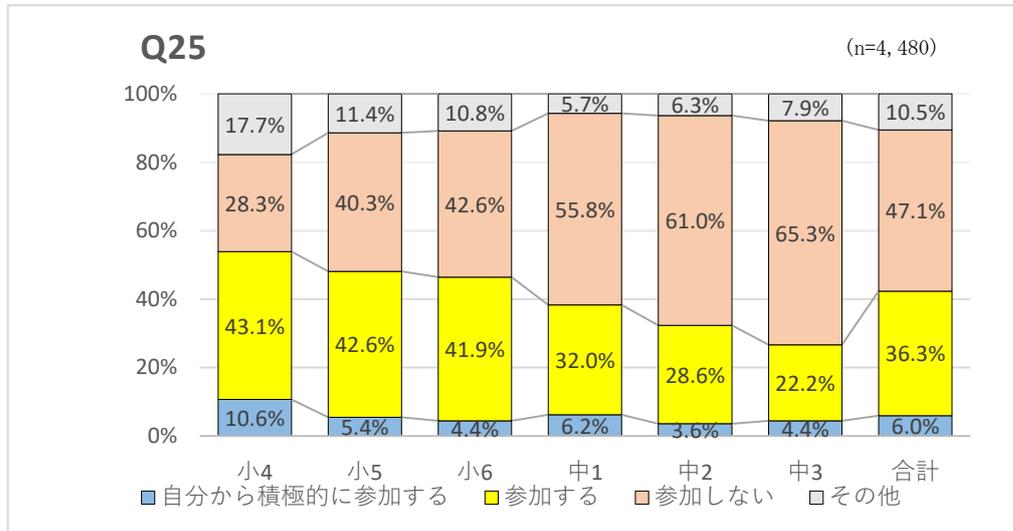
「あなたが日ごろ、もっとしたいと思っていることは何ですか。(3つまでに○)」の設問では、16歳～18歳(高校生年代)は「友達と遊ぶこと」「ゆっくり休むこと」「趣味の活動をする事」が上位を占めている。単純比較はできないものの、小学生と比べると、年齢による差異が認められる。

■のびゆく



問25. あなたは地域の行事やイベントがあった時、積極的に参加しますか？

全体では「自分から積極的に参加する」という回答が 6.0%、「参加する」が 36.3%、「参加しない」が 47.1%、「その他」が 10.5%であった。

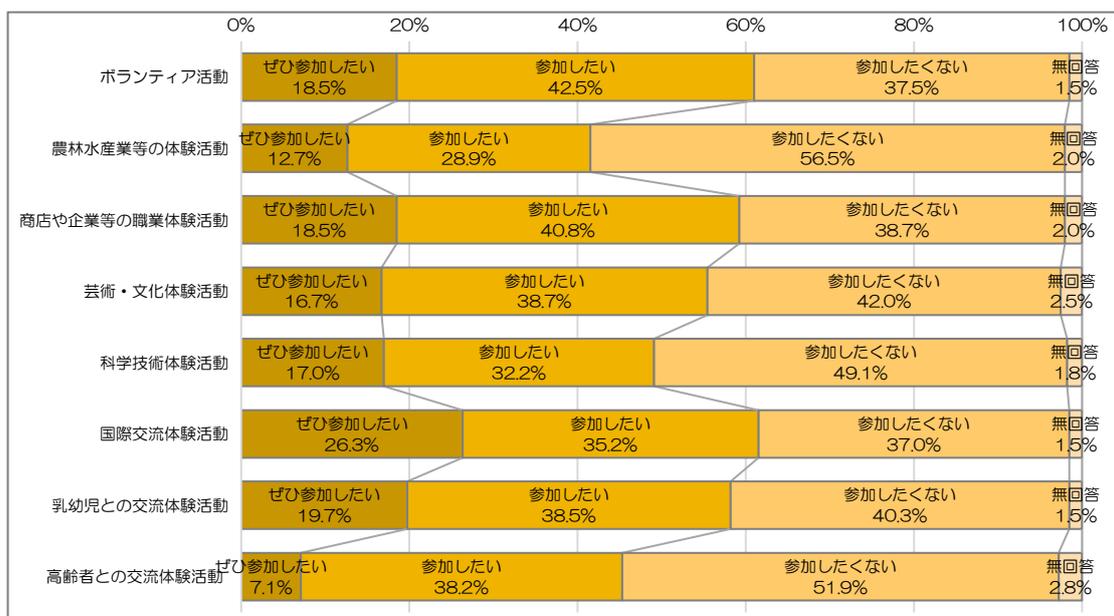


<参考比較>

■のびゆく

「あなたは次のような活動に対する体験の機会があれば、参加したいですか。(それぞれ1つに○)」では、国際交流体験活動とボランティア活動において「参加したい」と答える割合が6割を超えている。

【活動に対する体験の機会への参加】(n=395)



■川崎市

「あなたは、地域の活動・イベント・ボランティア等に参加したことがありますか」という過去の経験の有無について尋ねる複数選択の設問であるが、37.8%が参加したことがないと回答している。

Q20. あなたは、地域の活動・イベント・ボランティア等に参加したことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

全体	子ども夢パーク・子ども文化センター・わくわくプラザの活動・イベント	「地域の寺子屋」の体験活動	地域のスポーツ活動・文化活動	子ども会活動(ジュニアリーダーなど)	地域のお祭り(みこし、模擬店の手伝いなど)	ボランティア活動(町内会の清掃ボランティアなど)	ボーイスカウト・ガールスカウト	その他(※)	参加したことがない	無回答
691 100.0	181 26.2	26 3.8	55 8.0	41 5.9	212 30.7	103 14.9	14 2.0	21 3.0	261 37.8	37 5.4

※「その他」の回答例
 少年消防クラブ/ラジオ体操/学校のお祭り/知らない/別の地域に参加してる/ラジオ体操/大根栽培(JA)/少年野球/黒鯛稚魚放流/おもちゃつき/神社の祭&フリマとか/子ども会議/中原コミュニティオーラム/びっくり市/リーダー研修/学童保育/たぬきフェスティバル/町内会のパーティなど/たんぼぼちゃ(中原区子ども会議実行委員)など

III. 資料編

1 単純集計表

設問1 あなたは「小金井市子どもの権利に関する条例」を知っていますか？			
	小学生	中学生	合計
①よく知っている	76	49	125
②知っている	334	188	522
③きいたことがある	811	569	1,380
④知らない	1,364	1,093	2,457
未記入	3	3	6
合計	2,588	1,902	4,490

設問6 「よくある」「ときどきある」と答えた			
	小学生	中学生	合計
①友達とのこと	383	204	587
②先生とのこと	83	78	161
③勉強のこと	408	394	802
④その他(自由記入)	264	275	539
未記入	1,497	1,011	2,508
合計	2,635	1,962	4,597

設問2 あなたには、のんびりする時間がありますか？			
	小学生	中学生	合計
①たくさんある	993	558	1,551
②少しある	1,105	924	2,029
③あまりない	353	338	691
④ほとんどない	122	79	201
未記入	15	3	18
合計	2,588	1,902	4,490

設問7 あなたは自分のことが好きですか？			
	小学生	中学生	合計
①好き	838	367	1,205
②好きではない	289	384	673
③どちらとも言えない	904	664	1,568
④わからない	536	472	1,008
未記入	22	15	37
合計	2,589	1,902	4,491

設問3 あなたは、のんびりする時間がほしいですか？			
	小学生	中学生	合計
①もっと欲しい	643	742	1,385
②少しほしい	686	497	1,183
③今のままで良い	1,147	568	1,715
④わからない	73	72	145
未記入	41	23	64
合計	2,590	1,902	4,492

設問8 あなたは、親やまわりの大人から自分が大切にされていると感じますか？			
	小学生	中学生	合計
①そう思う	1,509	806	2,315
②だいたいそう思う	853	845	1,698
③あまり思わない	160	192	352
④そうは思わない	49	53	102
未記入	21	7	28
合計	2,592	1,903	4,495

設問4 あなたが、ほっとして安心できる場所はどこですか？(MA)			
	小学生	中学生	合計
①自分の家、部屋	2,324	1,713	4,037
②学校	523	321	844
③児童館・図書館・公園	561	188	749
④その他(自由記入)	240	147	387
未記入	7	4	11
合計	3,655	2,373	6,028

設問9 あなたには、将来の夢やなりたい職業がありますか？			
	小学生	中学生	合計
①ある	1,423	652	2,075
②なんとなくある	902	816	1,718
③ない	223	369	592
-	23	59	82
未記入	17	7	24
合計	2,588	1,903	4,491

設問5 あなたは、学校に行きたくないと思っただけありますか？			
	小学生	中学生	合計
①よくある	246	281	527
②ときどきある	781	596	1,377
③ほとんどない	986	731	1,717
④まったくない	570	294	864
未記入	7	1	8
合計	2,590	1,903	4,493

設問10 あなたは悩みがあるとき、だれかに相談していますか？			
	小学生	中学生	合計
①している	1,346	932	2,278
②したいけどできない	390	180	570
③したいと思わない	652	717	1,369
④その他(自由記入)	191	68	259
未記入	14	7	21
合計	2,593	1,904	4,497

設問 11 あなたが困ったり、つらい時、誰に相談しますか？(MA)			
	小学生	中学生	合計
①家族	1,805	941	2,746
②先生・スクールカウンセラー	368	118	486
③友達	1,156	1,175	2,331
④ネットの友達・その他	235	263	498
未記入	52	47	99
合計	3,616	2,544	6,160

設問 16 あなたは、差別や嫌がらせ、暴力等イヤな思いをしたことがありますか？			
	小学生	中学生	合計
①よくある	154	66	220
②時々ある	435	155	590
③昔あった	666	449	1,115
④ない・覚えていない	1,338	1,230	2,568
未記入	3	6	9
合計	2,596	1,906	4,502

設問 12 相談したことがある人にお聞きします。相談してどうなりましたか？			
	小学生	中学生	合計
①解決した・すっきりした	1,552	1,091	2,643
②解決しなかった・モヤモヤした	268	181	449
③まだ相談の途中	109	74	183
④その他(自由記入)	132	90	222
未記入	531	471	1,002
合計	2,592	1,907	4,499

設問 17 「ある」「あった」と答えた人にお聞きします。それは誰からですか？(MA)			
	小学生	中学生	合計
①家族から	155	81	236
②友達から	981	500	1,481
③先生から	54	59	113
④その他(自由記入)	127	84	211
未記入	1,374	1,247	2,621
合計	2,691	1,971	4,662

設問 13 あなたは自分の考えをよく聞いてもらえますか？			
	小学生	中学生	合計
①聞いてもらえる	1,073	667	1,740
②大体聞いてもらえる	1,249	1,003	2,252
③あまり聞いてもらえない	199	179	378
④聞いてもらえない	42	30	72
未記入	26	24	50
合計	2,589	1,903	4,492

設問 18 差別や嫌がらせを受けたら、あなたはどのようにしますか？			
	小学生	中学生	合計
①誰かに相談する	1,204	707	1,911
②我慢する	718	583	1,301
③仕返しをする	451	463	914
④その他(自由記入)	228	161	389
未記入	27	15	42
合計	2,628	1,929	4,557

設問 14 あなたは、自分のやる事や将来を親に決められることをどう思いますか？			
	小学生	中学生	合計
①当然だと思う	143	60	203
②仕方がないと思う	401	266	667
③嫌だと思う	1,824	1,463	3,287
④その他(自由記入)	206	101	307
未記入	20	12	32
合計	2,594	1,902	4,496

設問 19 あなたが困った時や悩みがあるとき、相談に行きやすいのは、どんな方法ですか？(MA)			
	小学生	中学生	合計
①家の近く	852	487	1,339
②友達や知り合いがいないところ	668	610	1,278
③行ったことがある場所	904	609	1,513
④その他(自由記入)	474	287	761
未記入	58	68	126
合計	2,956	2,061	5,017

設問 15 あなたが大人に、心掛けてほしいことは何ですか？(MA)			
	小学生	中学生	合計
①勝手に決めないでほしい	1,237	995	2,232
②しつこく聞かないでほしい	1,039	1,010	2,049
③もっと話を聞いてほしい	592	286	878
④その他(自由記入)	437	233	670
未記入	83	54	137
合計	3,388	2,578	5,966

設問 20 あなたが困ったときや悩みがあるとき、相談しやすいのは、どんな方法ですか？(MA)			
	小学生	中学生	合計
①直接、会って相談する	1,942	1,114	3,056
②電話	347	235	582
③メール・SNS	307	705	1,012
④その他(自由記入)	228	147	375
未記入	53	44	97
合計	2,877	2,245	5,122

設問 21 あなたには、学校や家族以外の友達や、相談できる知り合いがいますか？			
	小学生	中学生	合計
①子どもの知り合いがいる	919	604	1,523
②大人の知り合いがいる	223	163	386
③両方いる	687	539	1,226
④いない	752	573	1,325
未記入	30	27	57
合計	2,611	1,906	4,517

設問 22 あなたは自由に過ごせる時間に、誰と過ごしたいですか？			
	小学生	中学生	合計
①学校・校庭	102	582	684
②自宅・友達の家	1,914	1,118	3,032
③児童館・図書館・公園	324	58	382
④その他(自由記入)	359	205	564
未記入	20	17	37
合計	2,719	1,980	4,699

設問 23 あなたは自由に過ごせる時間に、どんな場所で過ごしたいですか？			
	小学生	中学生	合計
①遊具が多いところ	471	178	649
②広い、または静かなところ	1,250	998	2,248
③大人がいないところ	517	510	1,027
④その他(自由記入)	395	233	628
未記入	13	26	39
合計	2,646	1,945	4,591

設問 24 あなたは自由に過ごせる時間に、だれと過ごしたいですか？			
	小学生	中学生	合計
①友達と	1,255	945	2,200
②一人で	584	722	1,306
③家族と	758	220	978
④その他(自由記入)	107	56	163
未記入	6	10	16
合計	2,710	1,953	4,663

設問 25 あなたは地域の行事やイベントがあった時、積極的に参加しますか？			
	小学生	中学生	合計
①自分から積極的に参加する	178	90	268
②参加する	1,103	525	1,628
③参加しない	958	1,154	2,112
④その他(自由記入)	346	126	472
未記入	7	7	14
合計	2,592	1,902	4,494

2 調査票

小金井市 小 小 小 中 中 中 男 女 こがねいしせいしょうねんもんだいぎょうぎかい 子どもアンケート (小金井市青少年問題協議会)		小・中学生用									
下の設問の答えを選んで、 マークをぬりつぶしてください。 その他は、(かっこ)に書いてください。		小 4 ①	小 5 ②	小 6 ③	中 1 ④	中 2 ⑤	中 3 ⑥	男 ⑨	女 ⑩		
(記入例)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
1	あなたは、「小金井市子どもの権利に関する条例」を知っていますか？ ① よく知っている ② 知っている ③ きいたことがある ④ 知らない	①	②	③	④						
2	あなたには、のんびりする時間がありますか？ ① たくさんある ② 少しある ③ あまりない ④ ほとんどない	①	②	③	④						
3	あなたは、のんびりする時間がほしいですか？ ① もっとほしい ② 少しほしい ③今のままでよい ④ わからない	①	②	③	④						
4	あなたが、ほっとして安心できる場所はどこですか？(いくつでも) ① 自分の家、部屋 ② 学校 ③ 児童館・図書館・公園 ④ その他()	①	②	③	④						
5	あなたは、学校に行きたくないと思ったことがありますか？ ① よくある ② ときどきある ③ ほとんどない ④ まったくない	①	②	③	④						
6	「よくある」「ときどきある」と答えた人にお聞きします。理由はなんですか？ ① 友だちとのこと ② 先生とのこと ③ 勉強のこと ④ その他()	①	②	③	④						
7	あなたは自分のことが好きですか？ ① 好き ② 好きではない ③ どちらともいえない ④ わからない	①	②	③	④						
8	あなたは、親やまわりの大人から自分が大切にされていると感じますか？ ① そう思う ② だいたいそう思う ③ あまり思わない ④ そうは思わない	①	②	③	④						
9	あなたには、将来の夢やなりたい職業がありますか？ ① ある ② なんとなくある ③ ない	①	②	③	④						
10	あなたは悩みがあるとき、だれかに相談していますか？ ① している ② したいけどできない ③ したいと思わない ④ その他()	①	②	③	④						
11	あなたが困ったり、つらい時、だれに相談しますか？(いくつでも) ① 家族 ② 先生・スクールカウンセラー ③ 友だち ④ ネットの友だち・その他()	①	②	③	④						
12	相談したことがある人にお聞きします。相談してどうなりましたか？ ① 解決した・すっきりした ② 解決しなかった・モヤモヤした ③ まだ相談の途中 ④ その他()	①	②	③	④						
13	あなたは自分の考えをよく聞いてもらえますか？ ① 聞いてもらえる ② 大体聞いてもらえる ③ あまり聞いてもらえない ④ 聞いてもらえない	①	②	③	④						
14	あなたは、自分のやる事や将来を親に決められることをどう思いますか？ ① 当然だと思う ② 仕方がないと思う ③ イヤだと思う ④ その他()	①	②	③	④						
15	あなたが大人に、心がけてほしいことは何ですか？(いくつでも) ① 勝手に決めないでほしい ② しつこく聞かないでほしい ③ もっと話を聞いてほしい ④ その他()	①	②	③	④						
16	あなたは、差別やいやがらせ、暴力などイヤな思いをしたことがありますか？ ① よくある ② 時々ある ③ 昔あった ④ ない・覚えていない	①	②	③	④						
17	「ある」「あった」と答えた人にお聞きします。それは誰からですか？(いくつでも) ① 家族から ② 友だちから ③ 先生から ④ その他()	①	②	③	④						
18	差別やいやがらせを受けたら、あなたはどうしますか？ ① 誰かに相談する ② がまんする ③ 仕返しをする ④ その他()	①	②	③	④						
19	あなたが困ったときや悩みがあるとき、相談に行きやすいのは、どこですか？(いくつでも) ① 家の近く ② 友だちや知り合いがいないところ ③ 行ったことがある場所 ④ その他()	①	②	③	④						
20	あなたが困ったときや悩みがあるとき、相談しやすいのは、どんな方法ですか？(いくつでも) ① 直接、会って相談する ② 電話 ③ メール・SNS ④ その他()	①	②	③	④						
21	あなたには、学校や家族以外の友だちや、相談できる知り合いがいますか？ ① 子どもの知り合いがいる ② 大人の知り合いがいる ③ 両方いる ④ いない	①	②	③	④						
22	あなたは普段、放課後(平日の授業の後)はどこで過ごしていますか？ ① 学校・校庭 ② 自宅、友だちの家 ③ 児童館・図書館・公園 ④ その他()	①	②	③	④						
23	あなたは自由に過ごせる時間に、どんな場所で過ごしたいですか？ ① 遊具が多いところ ② 広い、または静かなところ ③ 大人がいないところ ④ その他()	①	②	③	④						
24	あなたは自由に過ごせる時間に、だれと過ごしたいですか？ ① 友だちと ② 一人 ③ 家族と ④ その他()	①	②	③	④						
25	あなたは地域の行事やイベントがあった時、積極的に参加しますか？ ① 自分から積極的に参加する ② 参加する ③ 参加しない ④ その他()	①	②	③	④						

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

小金井市青少年問題協議会専門委員会
委員長 浅野 正道
(小金井市立小金井第一小学校長)

令和元年度・令和2年度小金井市青少年問題協議会専門委員会の活動の概要（報告）

年度	回	日時	場 所	会 議 次 第 (内容)	協議の要旨・結果
令和元年度	第1回	令和元年8月21日(水) 午前10時～正午	本町暫定 第2会議室	1 開 会 2 議 題 (1)委員長の選出について (2)副委員長の選出について (3)アンケートについて 3 閉 会	<ul style="list-style-type: none"> ・専門委員長に浅野委員、副委員長に木下委員を決定した。 ・本体会議に提示されたアンケート（案）及び、実施方法について協議を行った。
	第2回	令和2年1月23日(木) 午前10時～11時40分	西庁舎 第6会議室	1 開 会 2 議 題 (1)専門委員会によるアンケート結果について (2)アンケート結果を受けた啓発内容について 3 閉 会	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果を元に、分析・協議を行い、啓発テーマは「子どもの権利について」とし、啓発方法はカラー版のリーフレットの配布とした。 ・ただし、本調査は例年にはない規模の調査であり、今後生じるであろうリーフレットに含められない部分についても非常に示唆に富む貴重な資料であるということから、全設問についての集計結果についても、調査報告書等にまとめ、公表する。 ・また、配布先については、前期までの小中学校保護者に加え未就学児のいる家庭にも拡大したい希望があった。
令和2年度	-	令和3年1月5日～1月20日	書面審議	<ul style="list-style-type: none"> ・啓発内容の方向性について 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の流行による社会生活の変化を受け、令和元年度実施のアンケート結果による啓発内容の方向性の変更を審議。 ・当初案の経年比較による子どもの権利啓発から、コロナ禍を踏まえ、「子どもの意見表明権」に基づいた「子どもの声を聴いているか」を保護者が見直す機会とするための啓発内容とすることとした。
	第1回	令和3年2月16日(火) 午前10時～11時45分	萌え木ホール	1 開 会 2 議 題 (1)啓発用リーフレットについて 3 閉 会	<ul style="list-style-type: none"> ・前回の照会内容を踏まえ作成されたリーフレット案及び、アンケート結果報告書を元にリーフレット案の内容を精査し、選択データの一部入替え、コメント欄やレイアウト等の詳細について協議。 ・原案を3月上旬までに作成の上、書面審議にて専門委員確認の上で、3月末の本体会議で専門委員長から全体に報告を行うこととした。 ・書面審議による意見の反映については専門委員長に一任することとした。
	-	令和3年3月5日～3月11日	書面審議	<ul style="list-style-type: none"> ・修正したリーフレット案について ・リーフレットの表題について 	<ul style="list-style-type: none"> ・前回の委員意見を反映したリーフレット原案について意見聴取し、リーフレット表題案を決定。その他、詳細を修正し、本体会議報告案を決定した。

※令和2年度の活動については、新型コロナウイルス感染拡大防止対策の一環として、可能な限り会議開催を削減することとした。